

# 第2回 熊本都市圏連絡道路 経済効果等検討会

～アンケート・ヒアリング調査結果の概要～

令和4年1月20日

# 目次

1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生(高校生・大学生)アンケート

1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生(高校生・大学生)アンケート

# 1. アンケート・ヒアリング調査概要

## ■アンケート・ヒアリング調査の概要

- アンケートは、熊本県内を対象にweb調査で実施。学生アンケートは、熊本県内の高校生・大学生を対象にweb調査で実施。
- 企業アンケートは郵送調査にて実施。
- ヒアリングは、企業および団体を対象に実施。併せて、熊本青年会議所及び東海大学と意見交換会を実施した。

## ○アンケート

対象	アンケート方法	実施期間	対象の詳細	回収状況(票)	
住民	Web調査	令和3年12月6日～ 令和4年1月15日	主に熊本県・熊本市の地域住民・自治体・民間等	webモニター	7,014
				市民アンケート	3,972
				小計	10,986
学生		令和3年12月13日～ 令和4年1月15日	主に熊本県・熊本市の高校生・大学生	4,210	
企業	郵送調査 (3,002社)	令和3年12月10日～ 令和3年12月20日	県内外の製造業、運輸業、宿泊業、飲食業、農林水産業	556	
アンケート回収状況 計				15,752	

## ○企業・団体ヒアリング

対象	ヒアリング方法	実施期間	対象の詳細	実施数(社)
企業・団体	電話 TV会議 対面	令和3年12月6日～ 令和4年1月15日	主に熊本県内の企業(運輸業、製造業)、 県内の団体(観光系、運輸系、製造・産業系) 熊本市消防局・菊池広域連合消防本部	24

## ○意見交換等

対象	意見交換	実施期間	意見交換の詳細
熊本青年会議所会員	対面	令和3年11月29日	熊本県新広域道路交通計画の「10分・20分構想」に関する意見交換
東海大学 学生	対面	令和3年12月13日	熊本県新広域道路交通計画の「10分・20分構想」の出前講座、 現在の熊本都市圏の道路状況に関する意見交換

※webアンケートは回答回数制限なし

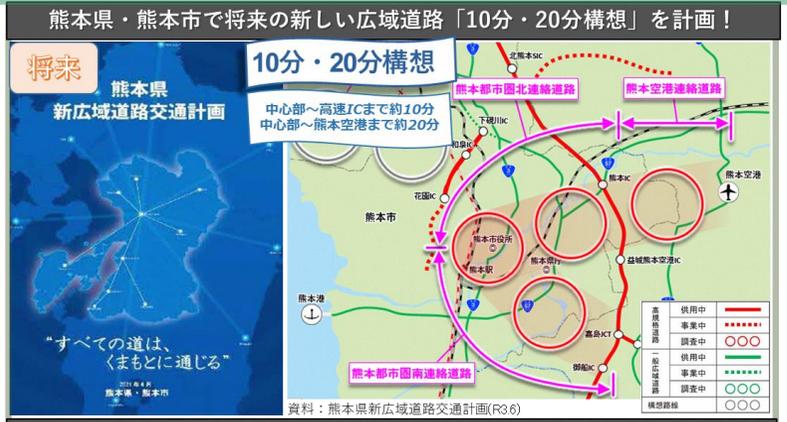
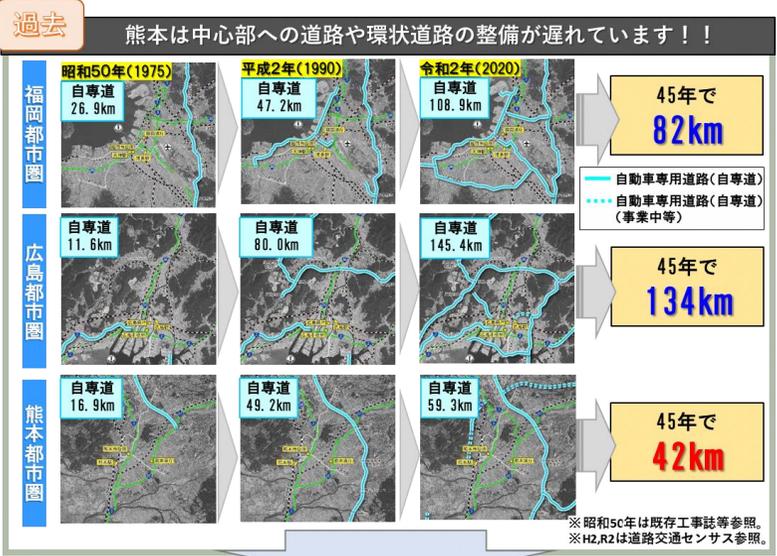
※学生アンケートは生徒保有のタブレット端末に案内

# 1. アンケート・ヒアリング調査概要

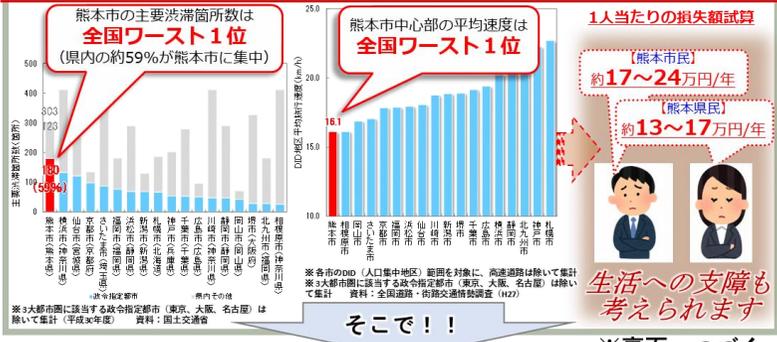
## ■アンケート調査

➤ アンケート調査は、多様な方からの意見を把握できるよう、チラシを作成し、QRコードでの誘導や、県市のホームページでの周知やマスコミ・団体の協力もいただき実施。

将来の新しい広域道路「10分・20分構想」  
是非、ご一読ください！



**現在** ご存知ですか？ 熊本市の渋滞箇所数・平均速度は全国ワースト1位  
**熊本市の交通渋滞は深刻な状況です**



皆様のご意見をおきかせください！

webアンケートはこちら

趣味 育児 勉強・学習 家事 団らん 習い事 介護 スポーツ

▲チラシ(QRコード)

# 1. アンケート・ヒアリング調査概要

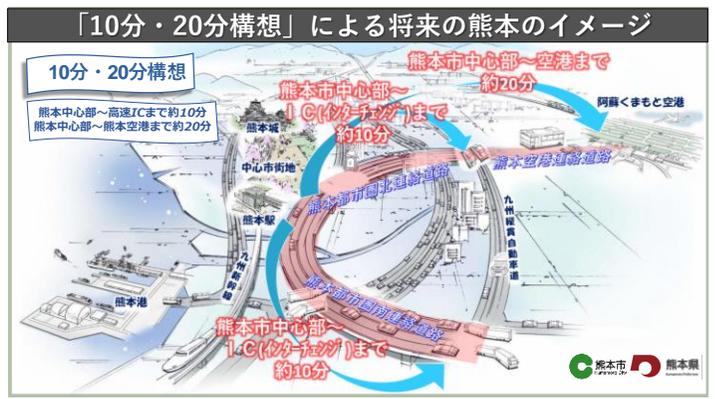
## ■ 周知内容 (抜粋)

機関	周知内容
熊本県	アンケート調査の案内【URL】 <a href="https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/101/117818.html">https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/101/117818.html</a>
熊本市	アンケート調査の案内【URL】 <a href="https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/Detail.aspx?c_id=5&amp;id=38880">https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/Detail.aspx?c_id=5&amp;id=38880</a> 市政だより・SNS(熊本市LINE,twitter,facebook)
熊本商工会議所	アンケート調査の案内【URL】 <a href="https://www.kmt-cci.or.jp/topics2/detail.php?id=20211206144822">https://www.kmt-cci.or.jp/topics2/detail.php?id=20211206144822</a>
熊本経済同友会	会員企業へのメール案内
熊本日日新聞	高規格道路3路線 経済効果検討へ県民アンケート(令和3年12月22日 11面)で掲載

【くらしの安全・生活・お知らせ  
を選択している皆様へ】  
熊本都市圏の新たな広域道路「10分・20分構想」の実現に関するアンケート調査を行います。  
🚗 所要時間は8分程度ですので、皆様のご協力をお願いいたします。🚗  
たくさんの回答をお待ちしております。  
😊  
回答期限：12月25日(土)まで  
アンケートはこちらから↓  
[https://www.city.kumamoto.jp/entry/pub/AnsForm.aspx?c\\_id=37&entry\\_ins=174](https://www.city.kumamoto.jp/entry/pub/AnsForm.aspx?c_id=37&entry_ins=174)  
【道路計画課】  
熊本都市圏の新たな広域道路  
市民向けアンケートシステム  
関連 / 熊本市ホームページ

**熊本都市圏の新たな広域道路  
「10分・20分構想」  
に関するアンケートにご協力ください！**

**熊本市の深刻な渋滞などの交通課題に関する皆様のご意見をお聞かせください。**



▲ SNS (熊本市LINE)

高規格道路3路線  
経済効果検討へ  
県民アンケート  
25日まで

県と熊本市は、新たな広域道路交通計画に盛り込んだ熊本都市圏の高規格道路3路線について、渋滞緩和などによる経済効果を検討するため、県民アンケートを実施している。熊本市の

◀ 熊本日日新聞  
(令和3年12月22日 11面)

新広域道路交通計画に位置づけた3路線

熊本空港  
九州自動車道  
熊本都市圏南連絡道路  
熊本市  
熊本都市圏北連絡道路

ホームページ上で、25日まで回答を受け付ける。  
3路線は、熊本市中心部から北東に延びる「北連絡道路」と、南東に延びる「南連絡道路」、北連絡道路から熊本空港方面に延びる「空港連絡道路」。

計画では、市中心部から九州自動車道の各インターチェンジまで10分(現状は約40分)、熊本空港まで20分(同約1時間)で結ぶ、「10分・20分構想」を目指している。

アンケートは同構想の認知度や、3路線が整備された場合の熊本都市圏内での移動頻度、外食や宿泊など移動目的について質問。熊本市の主要渋滞箇所数が全国最多など、現状を紹介する資料も載せている。

市道路計画課は「3路線の整備で県民、市民の移動がどう変化するか検討するための材料とし、構想実現の機運醸成にもつなげたい」としている。

(河内正一郎)

# 1. アンケート・ヒアリング調査概要

## ■ヒアリング調査

▶ ヒアリング調査は、広域的な移動が見込まれる運輸業や製造業、運輸・製造・観光団体等の計24社・団体で実施。

### ○企業アンケート（16社）

ヒアリング先	業種
A社	運輸業
B社	運輸業
C社	運輸業
D社	製造業
E社	運輸業
F社	産廃業
G社	製造業
H社	製造業
I社	製造業
J社	運輸業
K社	運輸業
L社	運輸業
M社	製造業
N社	製造業
O社	運輸業
P社	運輸業

### ○団体アンケート（8団体）

ヒアリング先	業界
A団体	観光
B団体	観光
C団体	製造
D団体	観光
E団体	運輸
F団体	製造
熊本市消防局	官公庁
菊池広域連合消防本部	官公庁



▲ヒアリング状況

# 1. アンケート・ヒアリング調査概要

## ■意見交換等

- 現状の熊本の交通状況および「10分20分構想」をテーマに熊本青年会議所との意見交換及び東海大学経営学部観光ビジネス学科小林教授ゼミ生への出前講座を行った。



▲熊本青年会議所との意見交換会



▲東海大学 出前講座

1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生(高校生・大学生)アンケート

## 2. 住民アンケート調査結果

### ■住民アンケート調査 質問内容の一覧

質問番号	質問内容
問1～5	属性(年代、性別、運転免許保有の有無、職業、お住まいの市町村)
問6	日常での主な交通手段
問7、8	道路を使用した移動の満足度及び「やや不満足」「不満足」の理由
問9	渋滞が多いことで控えがちな活動
問10、11	「熊本県新広域道路交通計画」への認識、「10分・20分構想」への認識
問12	「10分・20分構想」が実現した際の利用意向
問13、14	「10分・20分構想」が実現した際の熊本都市圏内・県内での移動頻度の変化
問15	「10分・20分構想」が実現した際の消費額の変化
問16	交通渋滞の解消によるCO <sub>2</sub> 排出量削減への関心
問17、18	「10分・20分構想」への期待
問19	「10分・20分構想」に対する意見、熊本都市圏の現在の道路や交通に対する意見

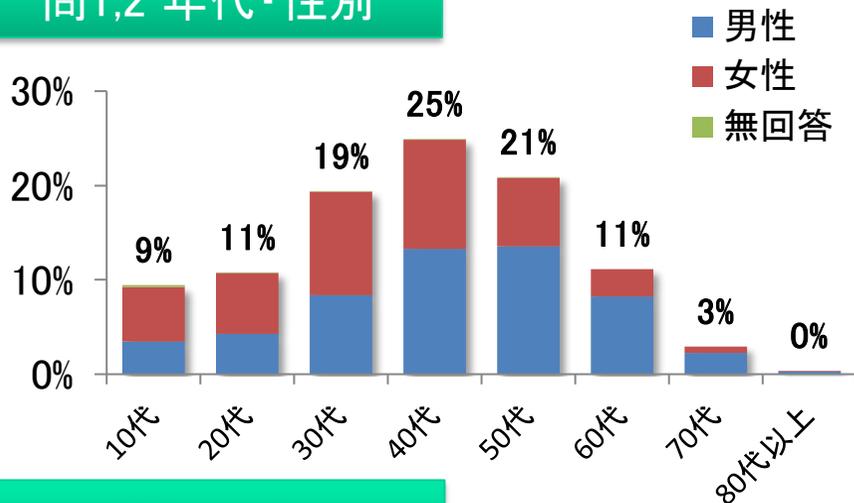
## 2. 住民アンケート調査結果

### ■住民アンケート結果

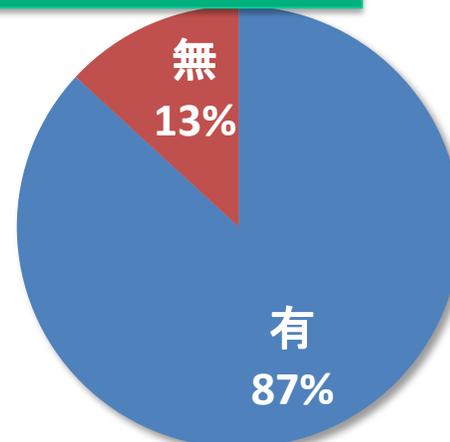
#### 属性

➤ 年代は30代～50代が多く、運転免許の保有は「有」が87%を占めた。

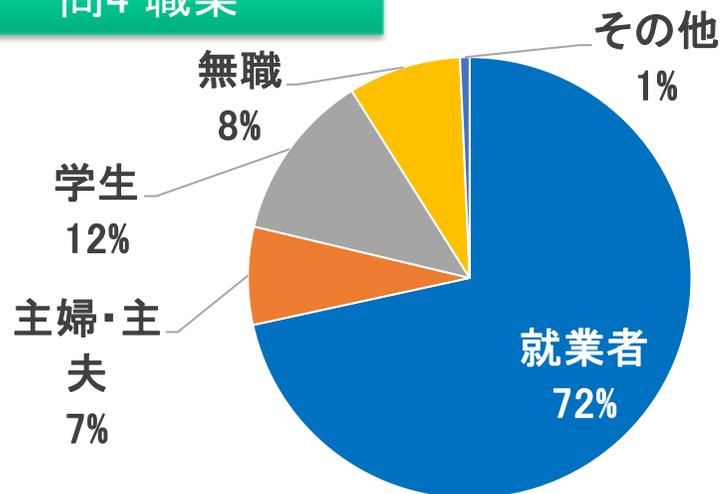
#### 問1,2 年代・性別



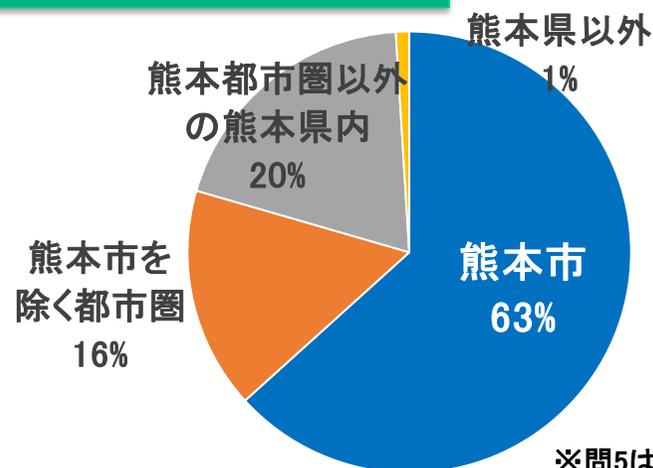
#### 問3 運転免許の有無



#### 問4 職業



#### 問5 お住まい



※問5は次頁に詳細を示す。 10

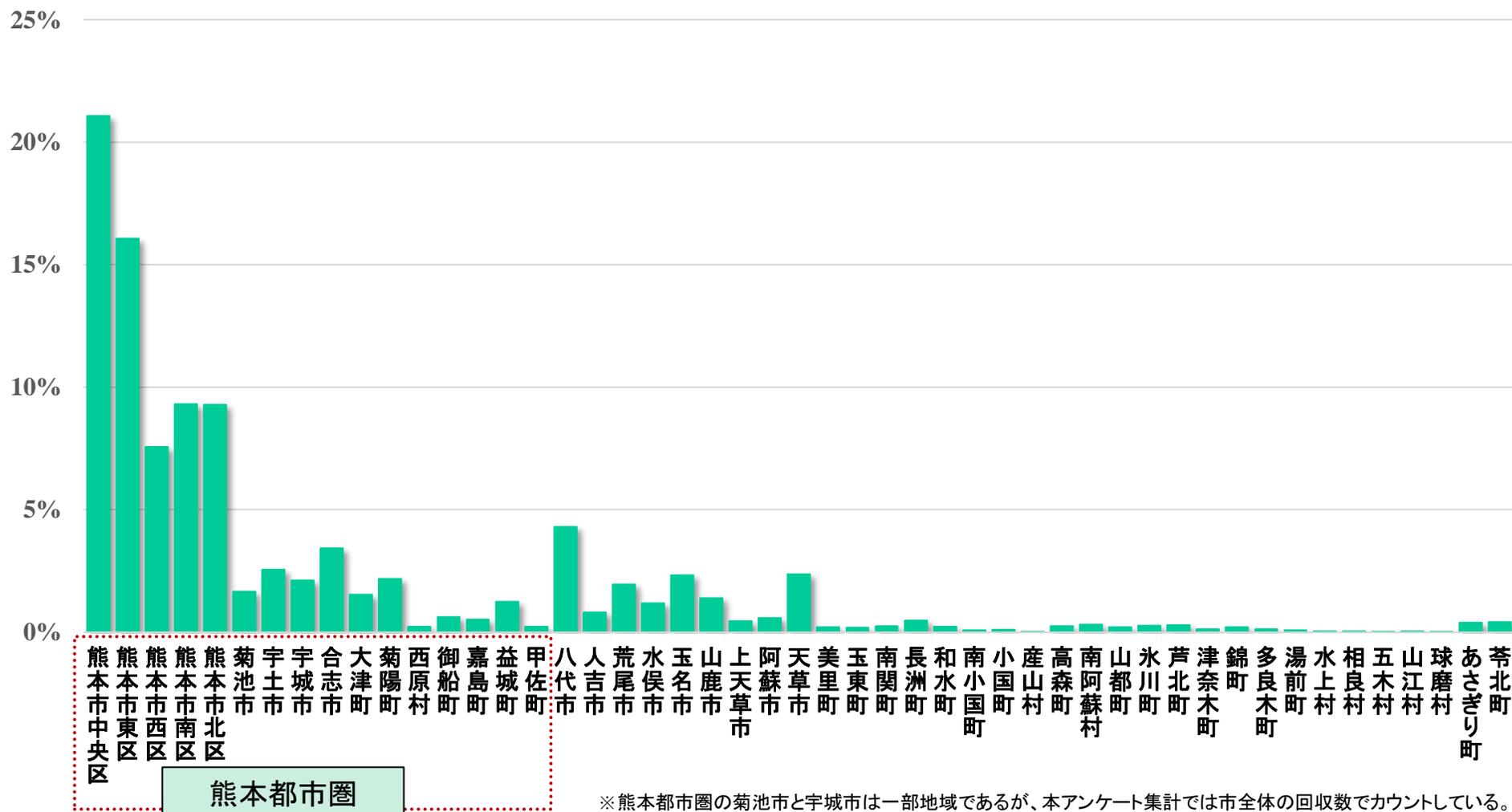
## 2. 住民アンケート調査結果

### ■住民アンケート結果

#### 問5 お住まい

あなたのお住まいの市町村について、あてはまるもの1つだけお選びください。

- アンケート回答者の住所の割合は、「熊本市」63%、「熊本市以外の熊本都市圏」16%、「熊本市・熊本都市圏以外の熊本県」20%となり、**熊本都市圏で約8割**を占める。

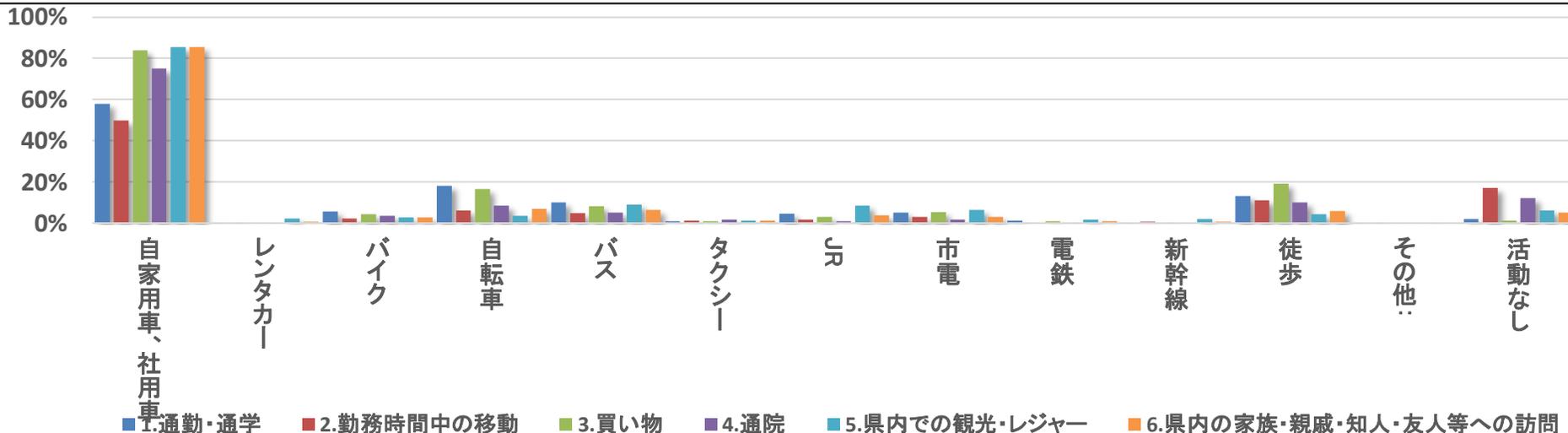


## 2. 住民アンケート調査結果

### ■住民アンケート結果

#### 問6 日常での主な交通手段

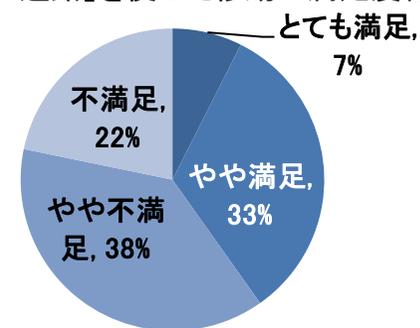
➤ 用途に関わらず、日常的な交通手段は、「**自家用車・社用車**」が過半を占め、自動車に依存した移動状況。



#### 問7,8 道路を利用した移動の満足度・理由

- 現在の道路を利用した移動の満足度は「**やや不満足**」と「**不満足**」の割合が約**6割**を占める。
- 満足しない理由には「**渋滞が多い**」「**通行ルートを選択肢が少ない**」「**道が狭い**」などの意見が上位を占めている。

県内の「道路」を使った移動に満足度割合



#### 問9 渋滞が多い理由で控えがちな行動

- 渋滞が多いとの理由で控えがちな活動は、①「**県内の観光・周遊・レジャー**」・②「**買い物**」の順となった。

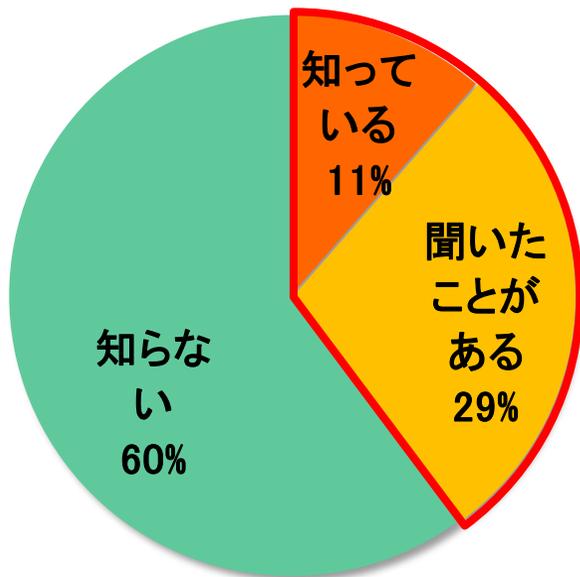
## 2. 住民アンケート調査結果

### ■住民アンケート結果

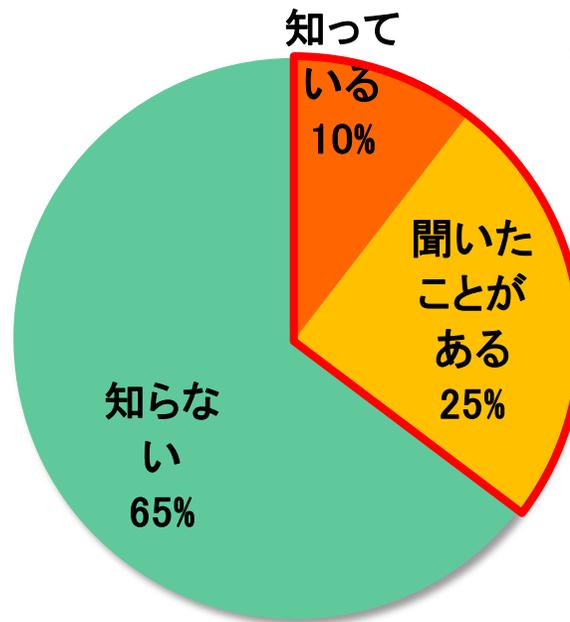
#### 計画や構想への認識

➤ 「新広域道路交通計画」の認識は約40%、「10分・20分構想」の認識は約35%、利用意向は約93%となった。

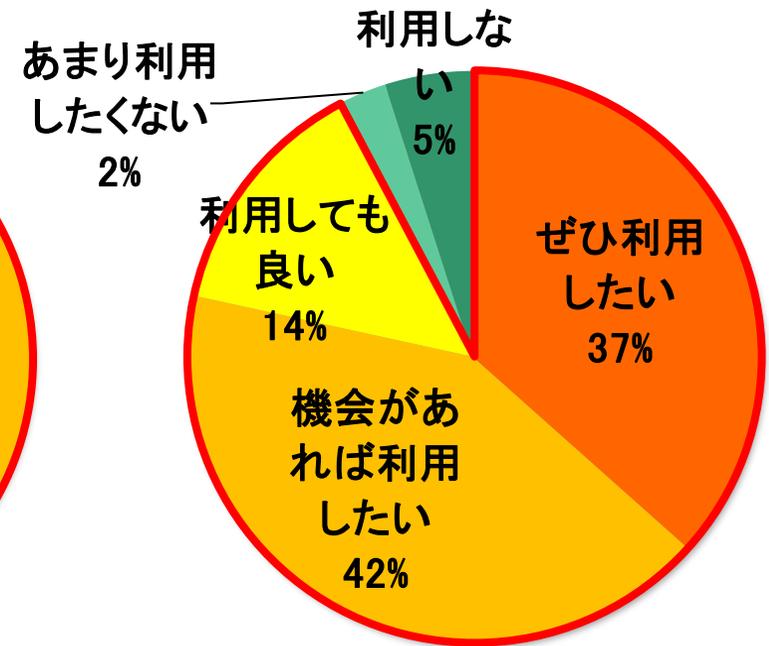
問10 新広域道路交通計画への認識



問11 「10分・20分構想」への認識



問12 「10分・20分構想」の利用意向



## 2. 住民アンケート調査結果

### ■住民アンケート結果

#### 問13 「10分・20分構想」が実現した際の熊本都市圏内での移動頻度の変化

- 「10分・20分構想」実現後の熊本都市圏内での移動頻度変化は、「買い物」「観光・周遊・レジャー」で約7割が「増えそう」、という結果になった。

#### 問14 「10分・20分構想」が実現した際のの県内(都市圏外)での移動頻度の変化

- 「10分・20分構想」実現後の熊本県内(熊本都市圏外)での移動頻度変化は、「買い物」で約6割、「観光・周遊・レジャー」で約7割が「増えそう」、という結果になった。

#### 問15 「10分・20分構想」が実現した際の消費額の変化

- 「10分・20分構想」実現後の消費額の変化については、増加回数・金額ともに「買い物」が最も増加する(年間の増加回数:6.0回、1回当たりの増加消費額:5,241円)という結果になった。

#### 問16 CO<sub>2</sub>排出量削減への関心

- 交通渋滞の解消によるCO<sub>2</sub>排出量の抑制への関心は、「関心がある」(「とても関心がある」(約18%)、「関心がある」(約29%)、「少し関心がある」(約32%))と回答した割合が約8割に達した。

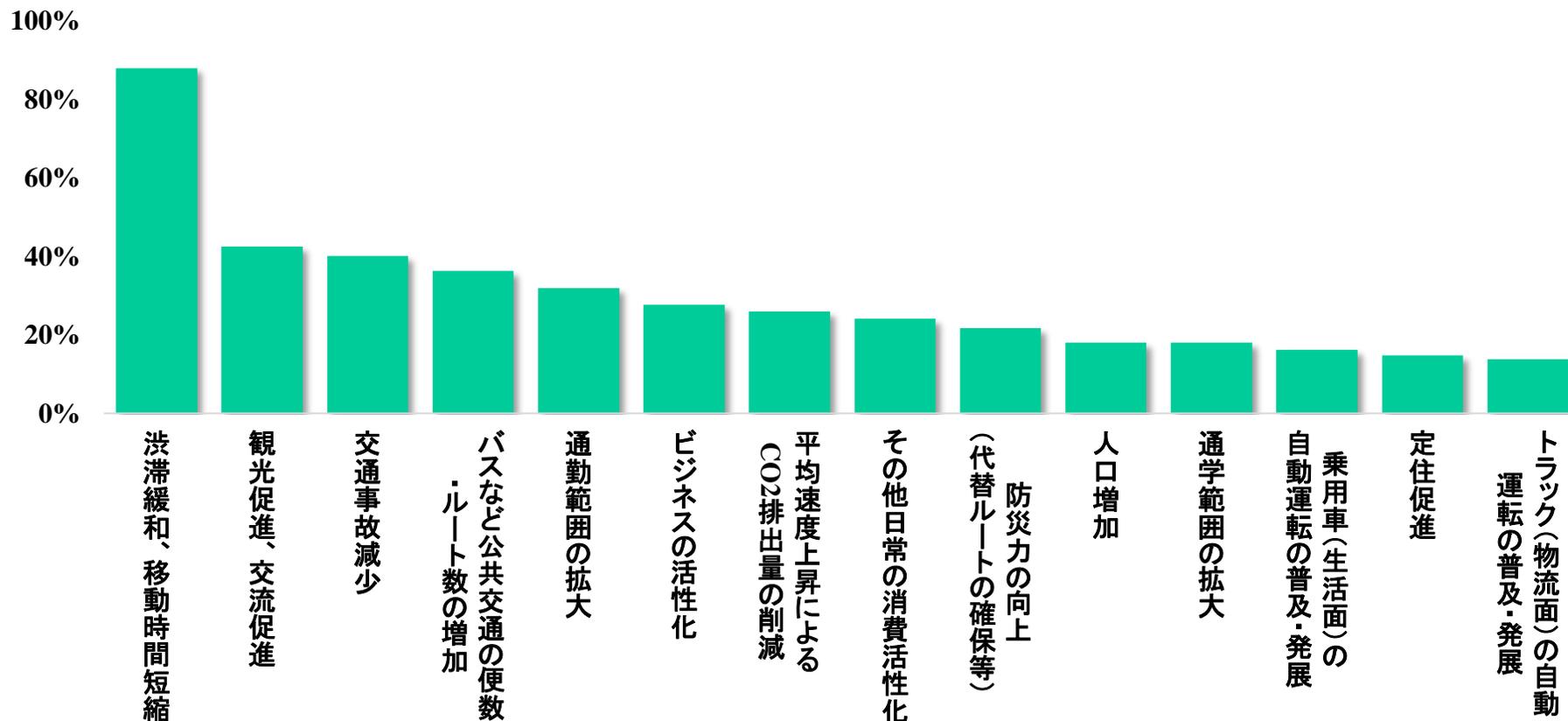
## 2. 住民アンケート調査結果

### ■住民アンケート結果

#### 問17 「10分・20分構想」への期待

「10分・20分構想」はどのようなことに効果があると期待しますか。あてはまるものすべてお選びください。

- 「10分・20分構想」の効果については、「**渋滞緩和・移動時間短縮**」が最も多く選択され(複数回答)、「観光促進・交流促進」がそれに続いた。



# 2. 住民アンケート調査結果

## ■住民アンケート結果

計量テキストマイニングによる定性分析

問18 「10分・20分構想」に期待する効果(自由回答 全体像)

- 渋滞の緩和への期待が大きい。
- 観光客の増加や、地域の活性化による経済効果も期待されている。
- 交通事故の減少に繋がる。

交通利便性の向上

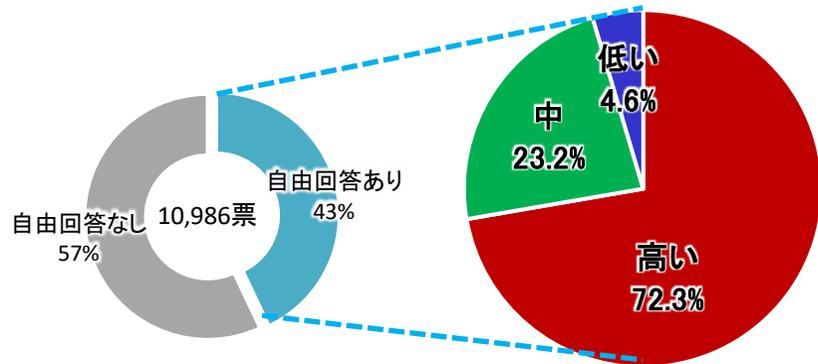
地域の活性化による経済効果

渋滞の緩和

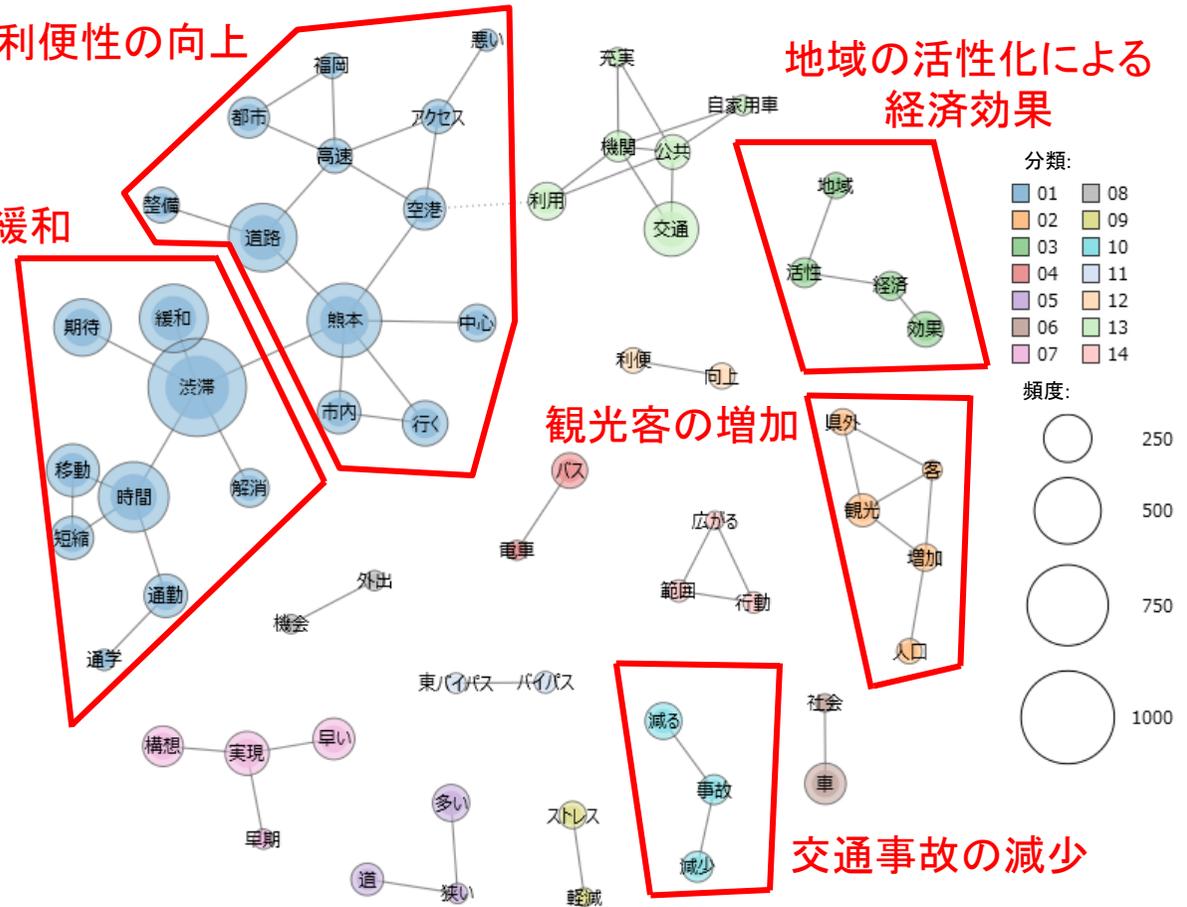
観光客の増加

交通事故の減少

【参考】本構想に対する期待度※



※自由回答で出現する語句を分類し、期待度を判定、集計したもの。



## 2. 住民アンケート調査結果

【凡例】

赤色:期待度高い

緑色:期待度中

青色:期待度低い

### ■住民アンケート結果（抜粋）

#### 問18 「10分・20分構想」に期待する効果（自由回答）

問17に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

60代 男性  通行がスムーズになる事で、スポーツや芸術、そして各種展示会などのイベントを開催しやすくなり、**熊本市の活性化に貢献できると期待します。**

40代 女性  交通が良くなれば、熊本に進出する会社が増えて**雇用が増える→税金が増える→市民が暮らしやすい街になるよう税金が使われる→人口が増える→税金が増える(→もとに戻って繰り返し)**

50代 男性  コロナ禍でネット通販が増えたので、**配達がスムーズになるよう期待しています。**また、熊本地震のような**災害時のライフラインとしての機能に期待しています。**

30代 女性  渋滞する時間がなくなれば、**子供と過ごす時間が増えるから嬉しい。**

60代 女性  熊本は九州の中心にあるのに**交通機関や熊本空港へのアクセスが不便であり、暮らしにくい都市です。**誇れる街にしてください。

50代 男性  新しい道路も良いが、そもそも**渋滞してる所が流れるような仕組みを追加しないと、道路の利用そのものが無ければ意味がない。**既存道路の**車線数を増やす事や、歩道橋設置で信号を減らす**など、渋滞緩和を主眼に置いてほしい。

※自由回答は内容を整理して、今後報告する予定。

## 2. 住民アンケート調査結果

### ■住民アンケート結果

問19 「10分・20分構想」に対するご意見や熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見(全体像)

- 渋滞の多さへの意見が多く、緩和を望む声が多い。
- 道路の整備と合わせて、公共交通機関の利便性向上を望む意見もあり。
- 立体交差点の増設が必要との意見もあり。

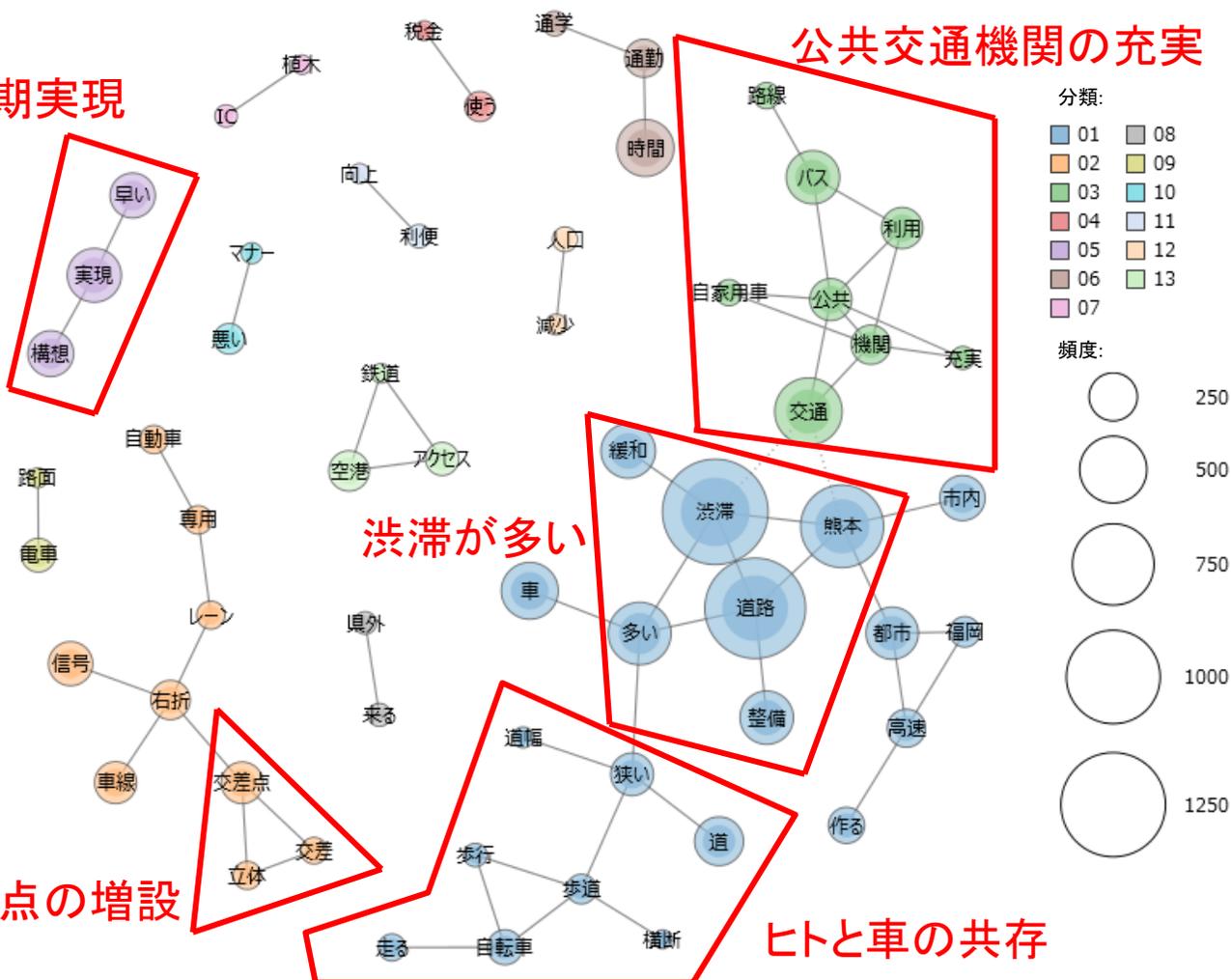
構想の早期実現

公共交通機関の充実

渋滞が多い

立体交差点の増設

人と車の共存



## 2. 住民アンケート調査結果

【凡例】

赤色:期待度高い

緑色:期待度中

青色:期待度低い

### ■住民アンケート結果（抜粋）

#### 問19 「10分・20分構想」に対するご意見や熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。



20代 女性

できるだけ早く完成してほしい。地域活性化、事故減少、移住定住の促進、通勤範囲の拡大、公共交通の活性化など様々なことが期待できる。

交通渋滞は熊本都市圏の最大の弱みであると長年感じています。「10分・20分構想」にとっても期待しています。



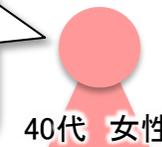
40代 男性



40代 女性

熊本市内は昔から渋滞する幹線が多く、外出はしたいが渋滞時間を考えると遠出は考えにくいです。買い物に行くにも近場で済ませているのが、現状です。交通網がよくなればスムーズに買い物にも外出でき、遠出の回数も多くなると思われます。

渋滞が中々解消されないのは、そもそも車利用者が多すぎることもあるかと思いますので、道路の整備だけでなく、市電の輸送客数増加やバス路線の再編(中心地を通るバスが多すぎて無駄を感じます)などにも取り組んで欲しいです。



40代 女性

道路幅員が狭すぎる。蛇行した道路が多い。歩道がない道路がほとんど。



50代 男性

※自由回答は内容を整理して、今後報告する予定。

1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. **企業アンケート調査結果**
4. 学生(高校生・大学生)アンケート

### 3. 企業アンケート調査結果

#### ■企業アンケート調査 質問内容の一覧

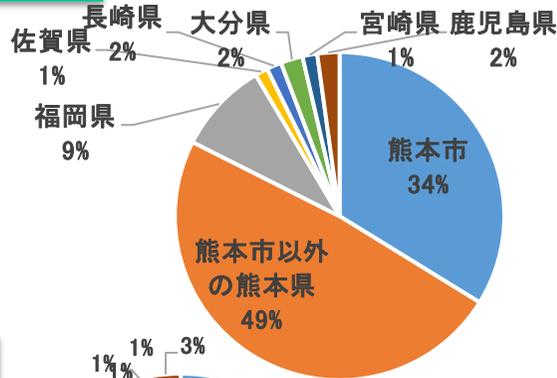
質問番号	質問内容
問1、2	製造拠点・物流拠点の市町村、仕入先・販売先の市町村
問3	普段利用している物流拠点
問4	物流方法の問題点(課題)
問5	「10分・20分構想」への認識
問6	「10分・20分構想」が実現した際の利用意向
問7	「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果
問8	「10分・20分構想」が実現した際の事業拡大の見込
問9	「10分・20分構想」が実現した際の自然災害発生時の売上減少抑制
問10、11	「10分・20分構想」への期待
問12、13	「10分・20分構想」が実現した際の新規進出・移転の意向、進出・移転時に重視すること
問14	「10分・20分構想」に対する意見、熊本都市圏の現在の道路や交通に対する意見

# 3. 企業アンケート調査結果

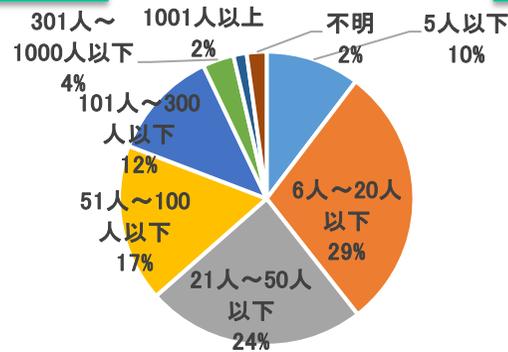
## ■企業アンケート 属性

➤ 企業アンケートの属性は以下の通り(企業555社)。

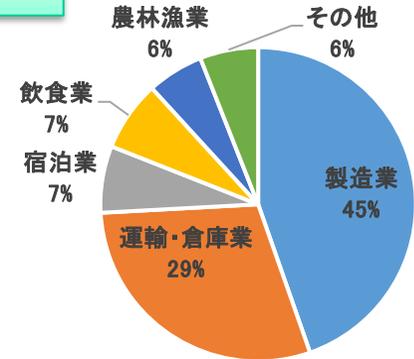
問1 所在地



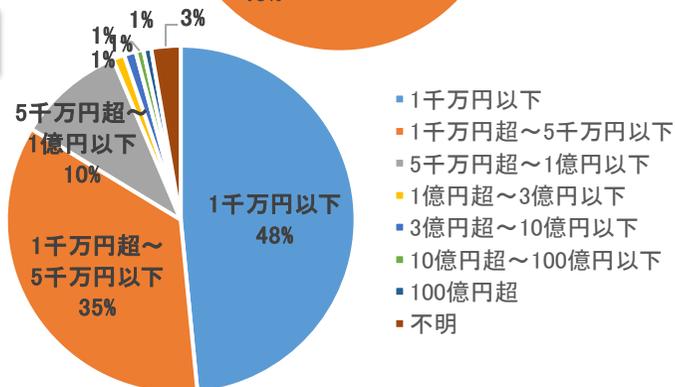
従業員数



業種

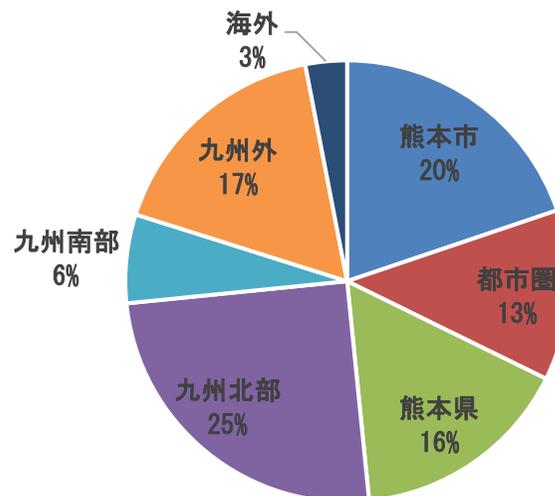


資本金

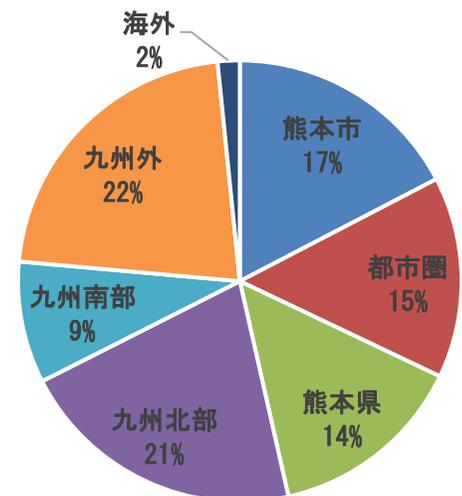


問2 取引先

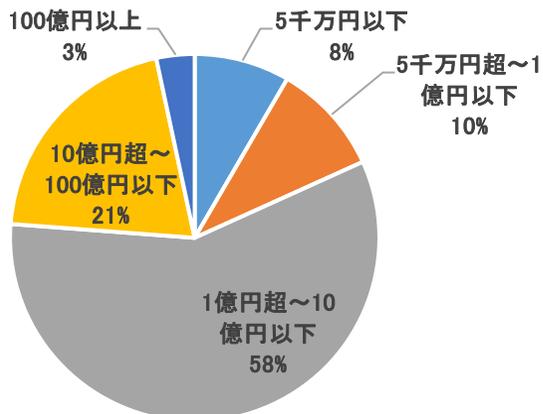
仕入先  
発注先



販売先  
配送先



年間売上



# 3. 企業アンケート調査結果

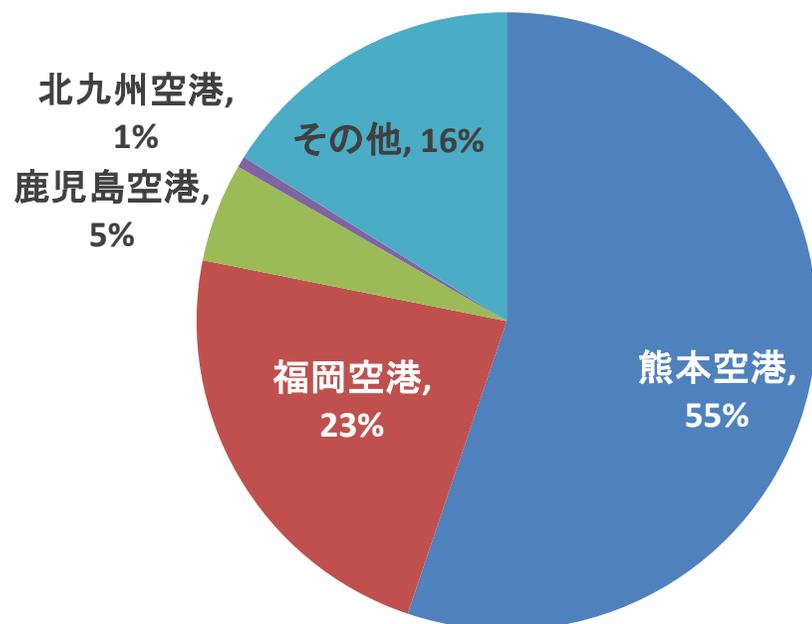
## ■ 企業アンケート結果

### 問3 普段利用している物流拠点(空港・インターチェンジ)

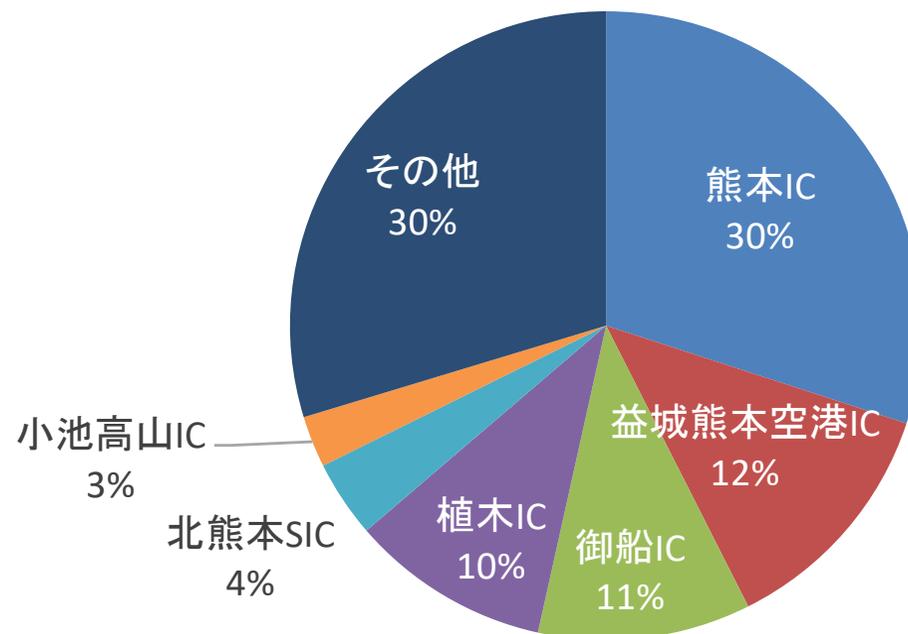
貴社が普段利用している物流拠点についてお伺いします。  
以下の物流・交通拠点について最も利用されている拠点を1つずつ○をつけてください。

➤ 普段利用している物流拠点について、空港では「熊本空港」が過半を占め、インターチェンジでは「熊本インター」が約3割を占めた。

#### 空港



#### インターチェンジ(IC)



### 3. 企業アンケート調査結果

#### ■企業アンケート結果

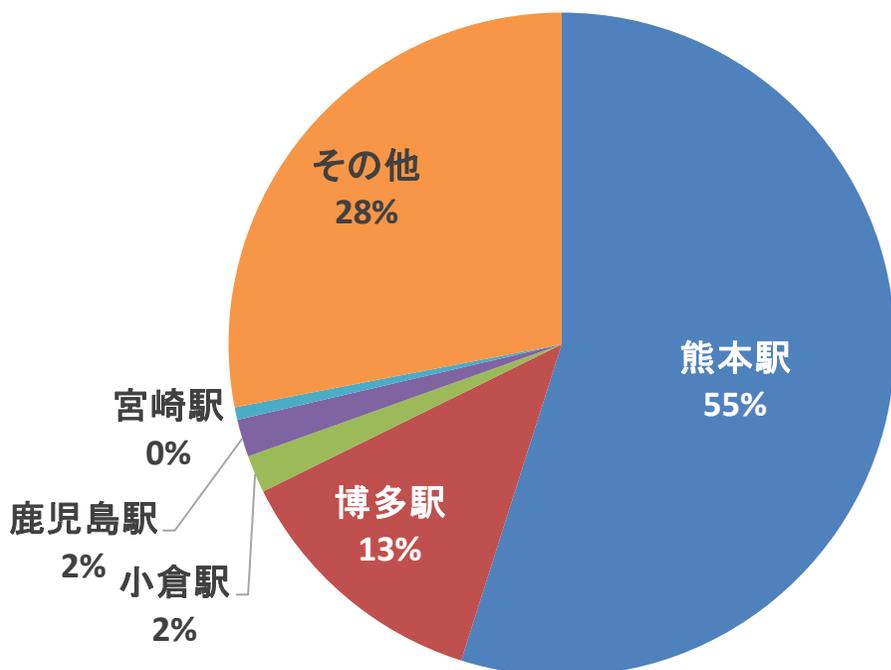
##### 問3 普段利用している物流拠点(鉄道駅・港湾)

貴社が普段利用している物流拠点についてお伺いします。

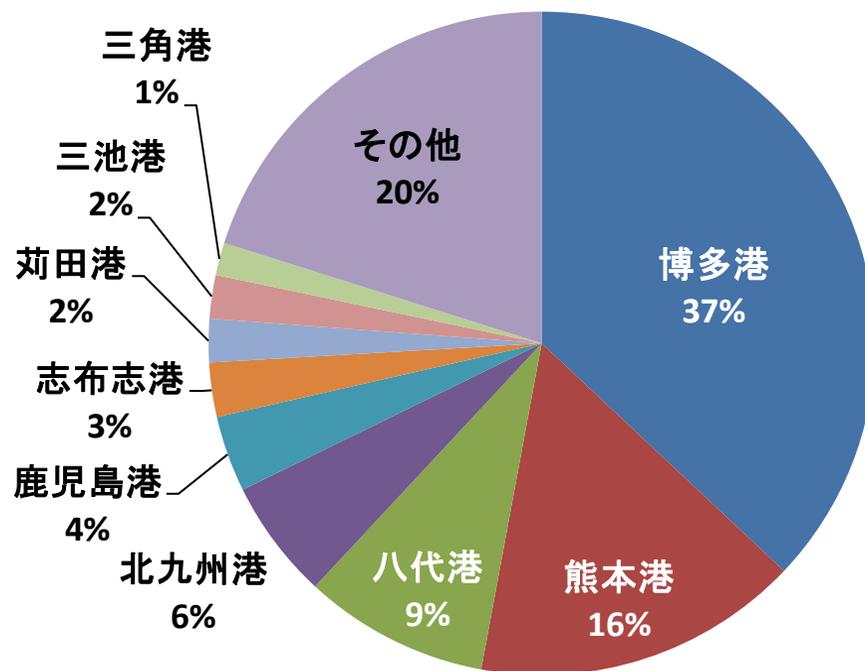
以下の物流・交通拠点について最も利用されている拠点を1つずつ○をつけてください。

- 普段利用している物流拠点について、鉄道駅では「熊本駅」が過半を占めた。港湾では、「熊本港」が約16%であったのに対し、「博多港」が約37%を占め最多であった。

#### 鉄道駅



#### 港湾



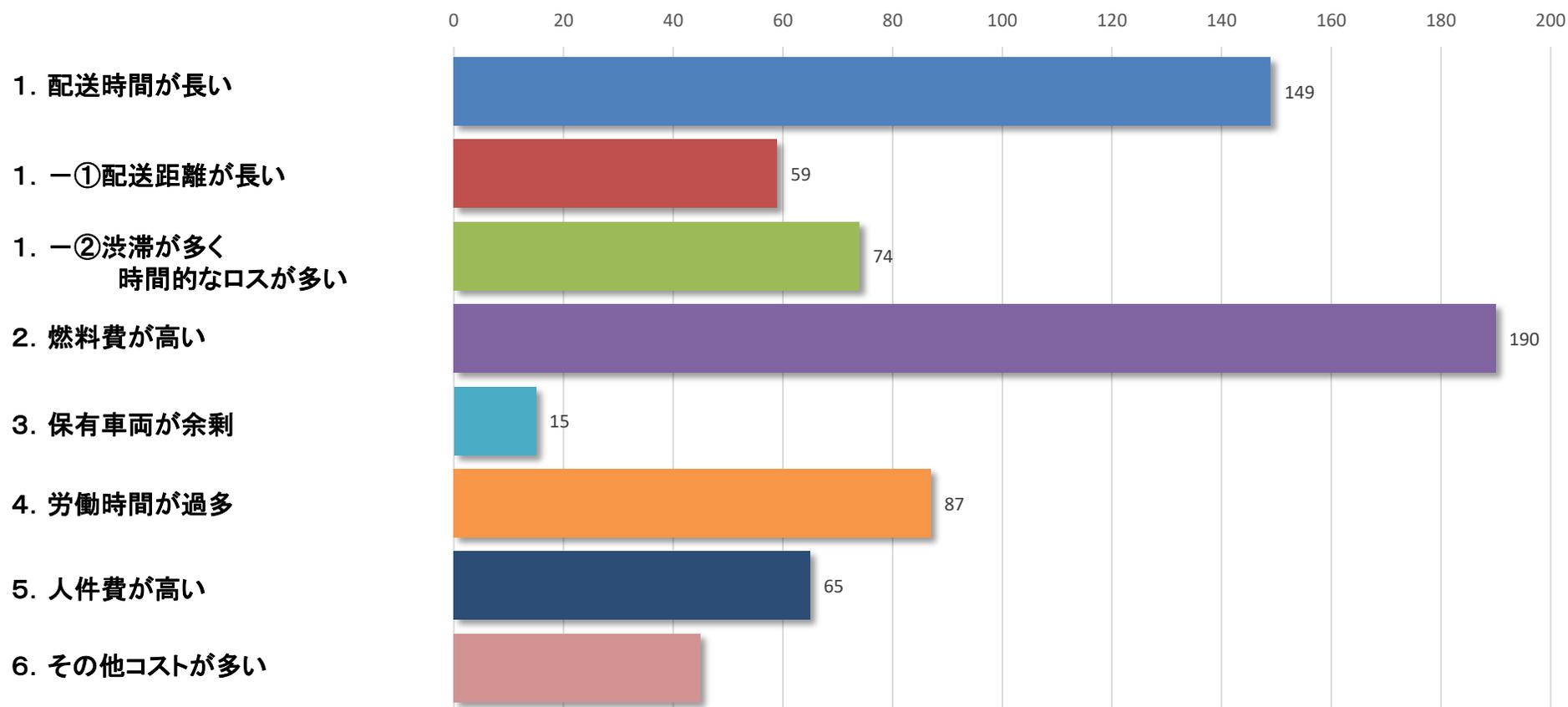
# 3. 企業アンケート調査結果

## ■ 企業アンケート結果

### 問4 利用している物流方法の問題点

貴社が行っている(または利用している)物流方法について、現在の問題点をお伺いします。あてはまるものすべてに○をつけてください。

➤ 物流の問題点に関し、「**燃料費の多さ**」が最も多く挙げられ(複数回答)、「**配送時間が長い**」「**労働時間の多さ**」が続いた。



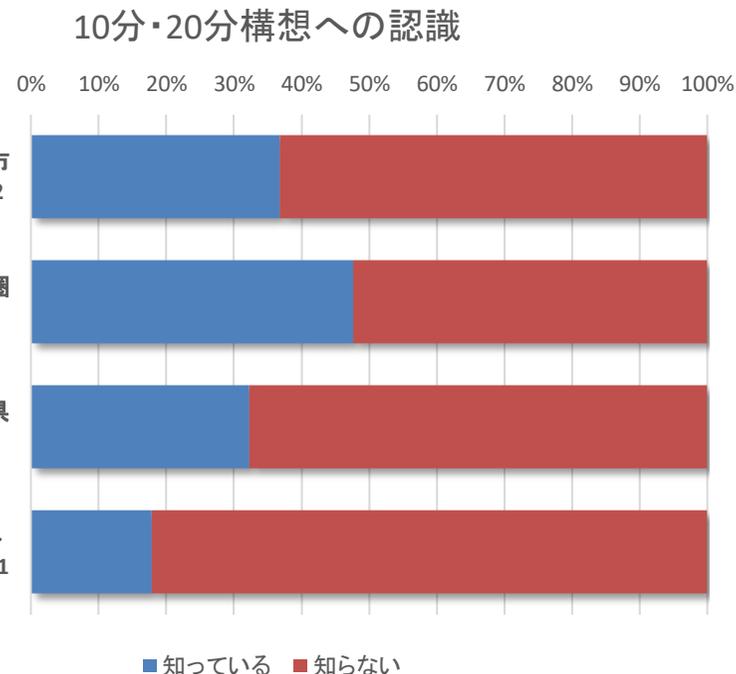
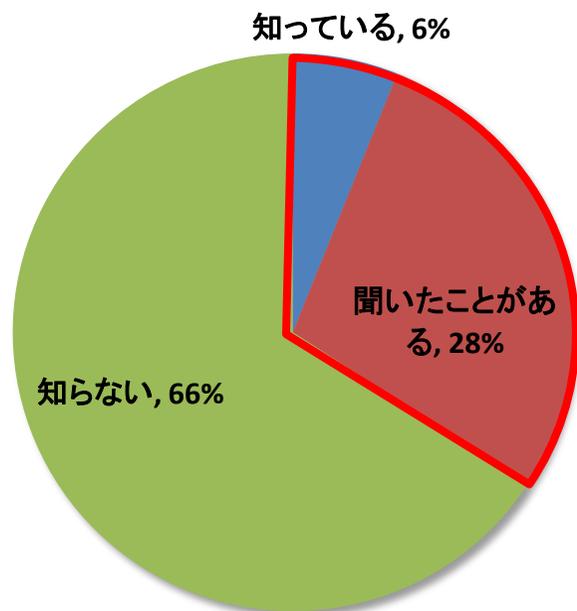
### 3. 企業アンケート調査結果

#### ■企業アンケート結果

##### 問5 「10分・20分構想」への認識

「10分・20分構想」をご存じですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 「10分・20分構想」への認識（「知っている(6%)」+「聞いたことがある」）は3割強と低い。「熊本市」での認識も4割弱にとどまった。



知っている=知っている、聞いたことがある

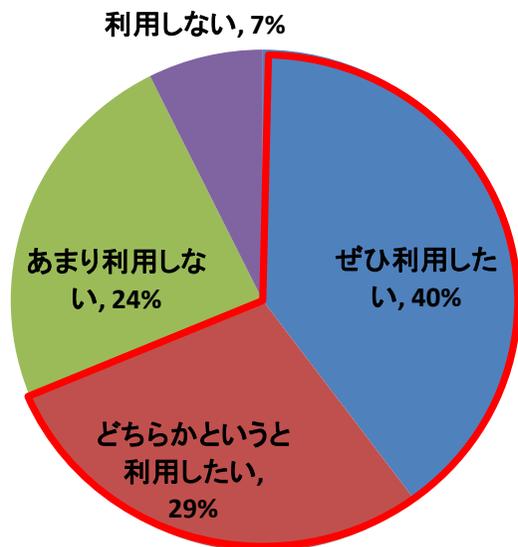
### 3. 企業アンケート調査結果

#### ■ 企業アンケート結果

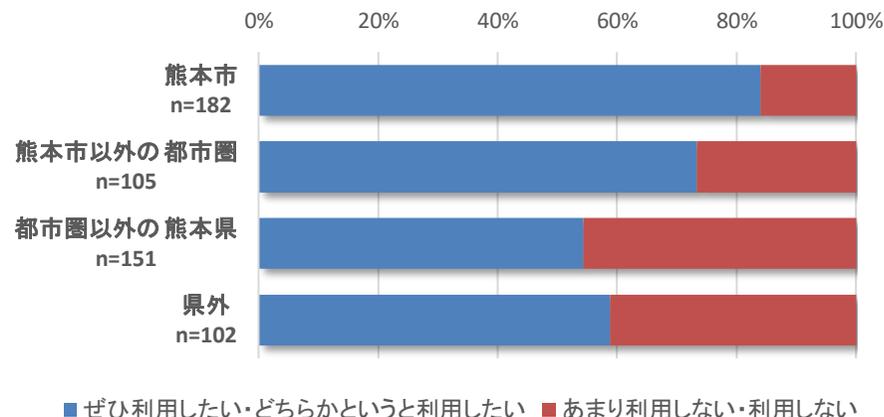
##### 問6 「10分・20分構想」の利用意向

「10分・20分構想」(「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」)が実現した場合、貴社はこの道路を利用することが想定されるかお伺いします。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 「10分・20分構想」の利用意向は「**利用したい**」+「**どちらかという利用したい**」で約7割となり、**利用意向は高い**。「**熊本市**」での利用意向は8割を超えた。「**都市圏外**」や「**県外**」の過半数の方が、利用意向を示している。



10分・20分構想の利用意向



##### 問7 「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果

- 「10分・20分構想」が実現した際の「**配送時間**」「**燃料費**」「**保有車両数**」「**労働時間**」「**人件費**」のコスト削減効果については、すべての項目で「**わずかに削減できる**」(0~10%)との**回答の割合が最も多かった**。

##### 問8 「10分・20分構想」が実現した際の事業拡大の見込

- 「10分・20分構想」が実現した際の「**事業エリア**」「**新規取引先**」「**取扱量・販売量**」の事業拡大の見込みについては、すべての地域(熊本都市圏・熊本県・熊本県外)で「**一部拡大する**」(0~10%)との**回答の割合が最も多かった**。

### 3. 企業アンケート調査結果

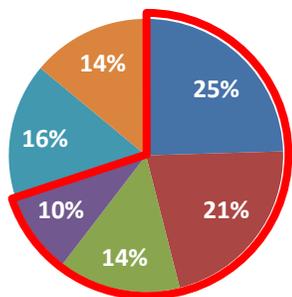
#### ■ 企業アンケート結果

##### 問9 災害発生時の売上減少幅

「10分・20分構想」「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」が実現した場合における、貴社の売上への影響をお聞かせください。

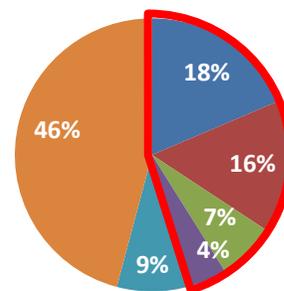
➤ 災害により「売上げが減少する」と答えた企業は、現状の70%から本構想が実現した際には45%にまで減少した。

##### 現状での自然災害発生時



- 売上は少し減少する(年間での売上減少率0~10%)
- 売上はある程度減少する(年間での売上減少率10~20%)
- 売上は大いに減少する(年間での売上減少率20~50%)
- 売上に甚大な影響がある(年間での売上減少率50~100%)
- 売上は減少しない
- わからない

##### 本構想が実現した際の自然災害発生時



- 売上は少し減少する(年間での売上減少率0~10%)
- 売上はある程度減少する(年間での売上減少率10~20%)
- 売上は大いに減少する(年間での売上減少率20~50%)
- 売上に甚大な影響がある(年間での売上減少率50~100%)
- 売上は減少しない
- わからない

##### 問12 新規進出・移転意向

➤ 「10分・20分構想」が実現した際の移転や新規進出の意向を尋ねたところ、熊本都市圏への「新規進出や移転」を検討するが約13%、その他県内への「新規進出や移転」を検討するが約7%あった。

# 3. 企業アンケート調査結果

## ■ 企業アンケート結果

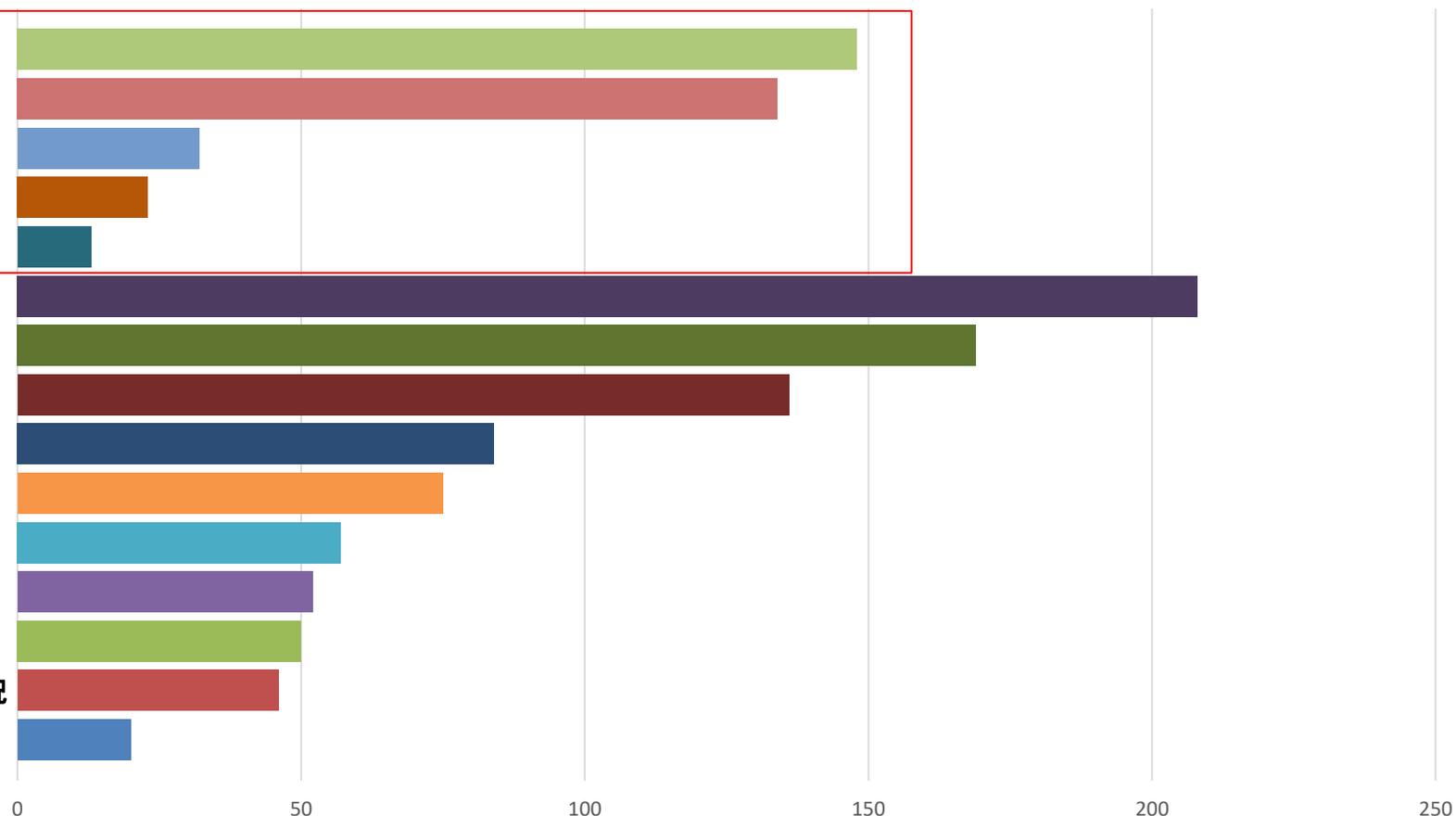
### 問13 新設・増設・移設の際に重視される点

貴社において、施設の新設・増設・移設の際に重視される点は何ですか？  
あてはまるものに上位3つまで○をつけてください。

➤ 施設の新設・移設・増設の際に重視される点を尋ねたところ、「労働力の確保」が最多となったが、「主要幹線道路へのアクセス」「高速道路ICへのアクセス」も多く選択された(複数回答)。

主要幹線道路へのアクセス  
高速道路ICへのアクセス  
空港へのアクセス  
港湾へのアクセス  
鉄道コンテナ駅へのアクセス

労働力の確保  
用地面積  
用地取得価格  
仕入/販売先との距離  
原材料等の入手の利便性  
本社/事業所までの距離  
周辺の既存産業  
自治体の協力体制  
電力・通信等インフラの整備状況  
工業用水



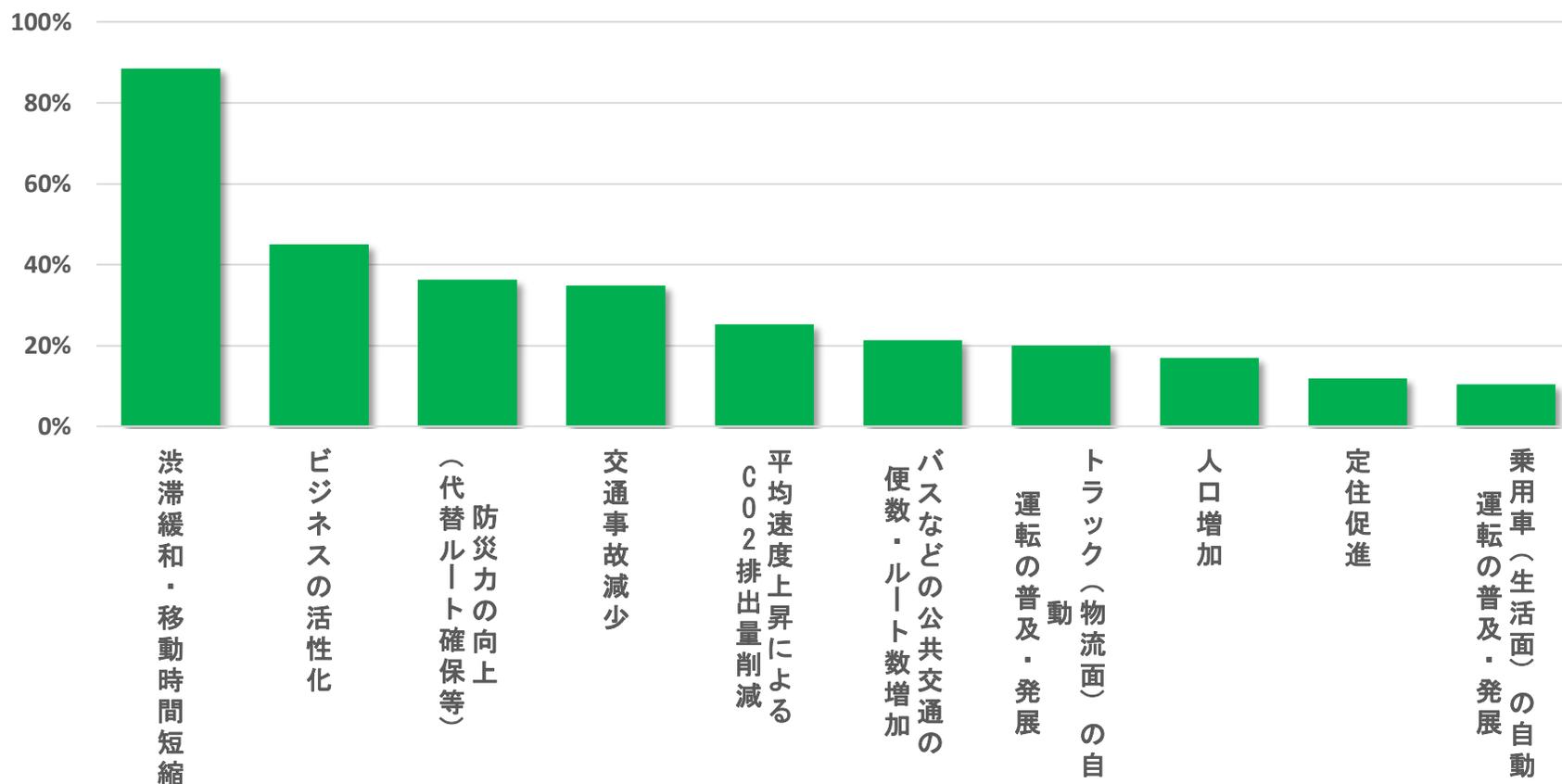
### 3. 企業アンケート調査結果

#### ■企業アンケート結果

##### 問10 「10分・20分構想」への期待

「10分・20分構想」(「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」)に期待すること、求める内容について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 「10分・20分構想」への期待については、「**渋滞緩和・移動時間短縮**」が最も多く、「**ビジネスの活性化**」がそれに続いた(複数回答)。



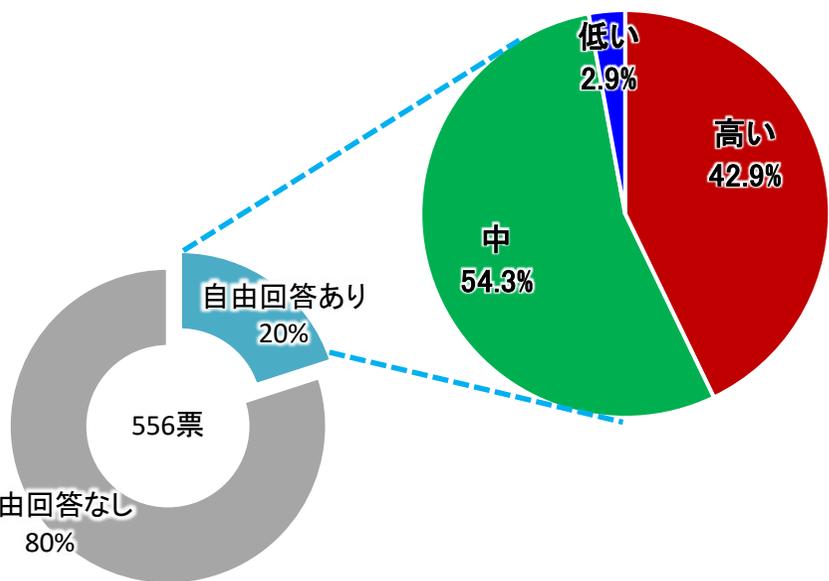
# 3. 企業アンケート調査結果

## ■企業アンケート結果

問11 「10分・20分構想」へ期待する効果(自由回答 1/2)

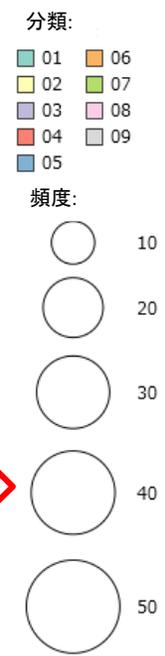
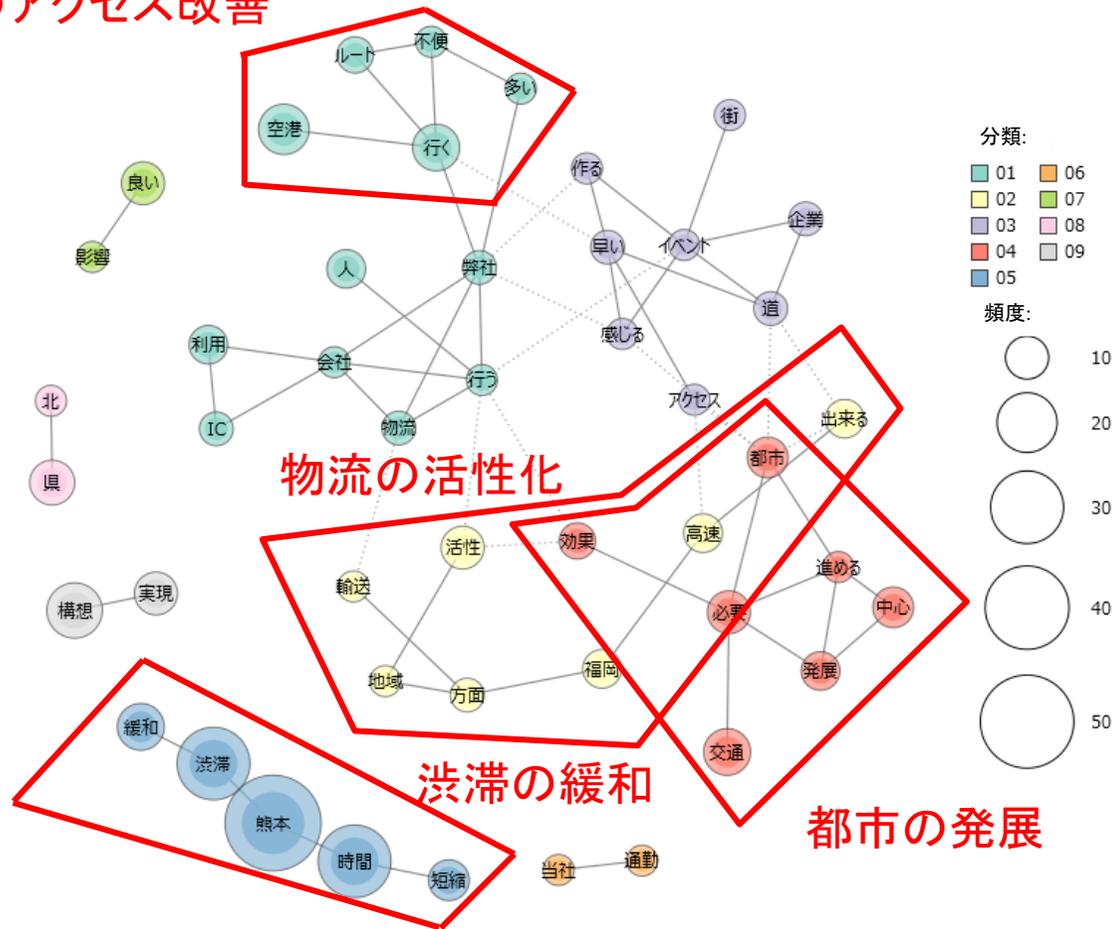
- 渋滞の緩和への期待が大きい。
- 空港へのアクセスに不便さを感じており、改善が期待されている。

【参考】本構想に対する期待度\*



\*自由回答で出現する語句を分類し、期待度を判定、集計したもの。

### 空港へのアクセス改善



### 3. 企業アンケート調査結果

【凡例】

赤色:期待度高い

緑色:期待度中

青色:期待度低い

#### ■企業アンケート結果（自由回答 抜粋）

##### 問11 「10分・20分構想」へ期待する効果（自由回答 1/2）

問10に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

 益城町  
農林漁業  
空港の利便性が高まり、県が進める大空港構想により、**観光の発展が進むことで、九州の中心の地の利を生かした物流・人流のハブ空港としての役割を期待できます。**

 久留米市  
宿泊業・飲食業  
当社はホテルを営んでおります。福岡県及び熊本県における観光面で「10分・20分構想」は**周遊時間の短縮に貢献できるのではないかと期待します。**

 熊本市  
農林漁業  
取引先に毎日出荷するために、熊本市と阿蘇南小国町に産地を作り、新鮮な野菜を収穫して毎日出荷しています。**10分・20分構想が出来れば、時間の短縮につながり、燃料や労働時間の短縮につながり、ありがたいです。**

 熊本市  
製造業  
「10分・20分構想」を県や市が本気で実現したいのであれば、もっと県民・市民に対して**この構想の有効性をPRすべきだ**と考える。現状では知らない人が多い。

 天草市  
宿泊業  
この計画はあくまでも**車中心の考え**であり、世の中のエネルギー問題やCO<sub>2</sub>削減等を考えると自動車を中心としたものの考え方も、考え直した方が良いのでは、と思いました。特にこれからは、高齢化が進む最中、スピードよりも**安心安全を重視**するならば、モノレールなどを整備した方が良いと思います。新しいまちづくりを求めます。

### 3. 企業アンケート調査結果

#### ■企業アンケート結果（自由回答 抜粋）

【凡例】

赤色：期待度高い

緑色：期待度中

青色：期待度低い

#### 問11 「10分・20分構想」へ期待する効果（自由回答 2/2）

問10に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。



従業員の通勤時間短縮によるストレス緩和、時間の有効利用による健康増進が見込まれる。当社社員は、自家用車通勤がほとんどであり熊本市街中を通ってくるものが多く、**毎日渋滞に悩まされている。**

**県外者にとって利便性の向上はとてつもなく大きい。**すみやかに西環状道路の九州自動車道の乗り入れを実現してほしい。  
今の状況だと県外の事業者から敬遠されると思います(熊本に行きたいと思わない)。



将来の自動運転の普及可能性を考慮すると、道路の**直線化は非常に効果があり**、それによって**交通事故、特に通学路での事故が減少**することで、**非常に重要な施策**と思います。

熊本市の渋滞が全国ワースト1とは驚きました。車が進まない事は日々感じていましたが、約束の時間に遅れる事があたり前でした。この様な**構想がある事をもっとアピールして早く実現して欲しい**と思います。

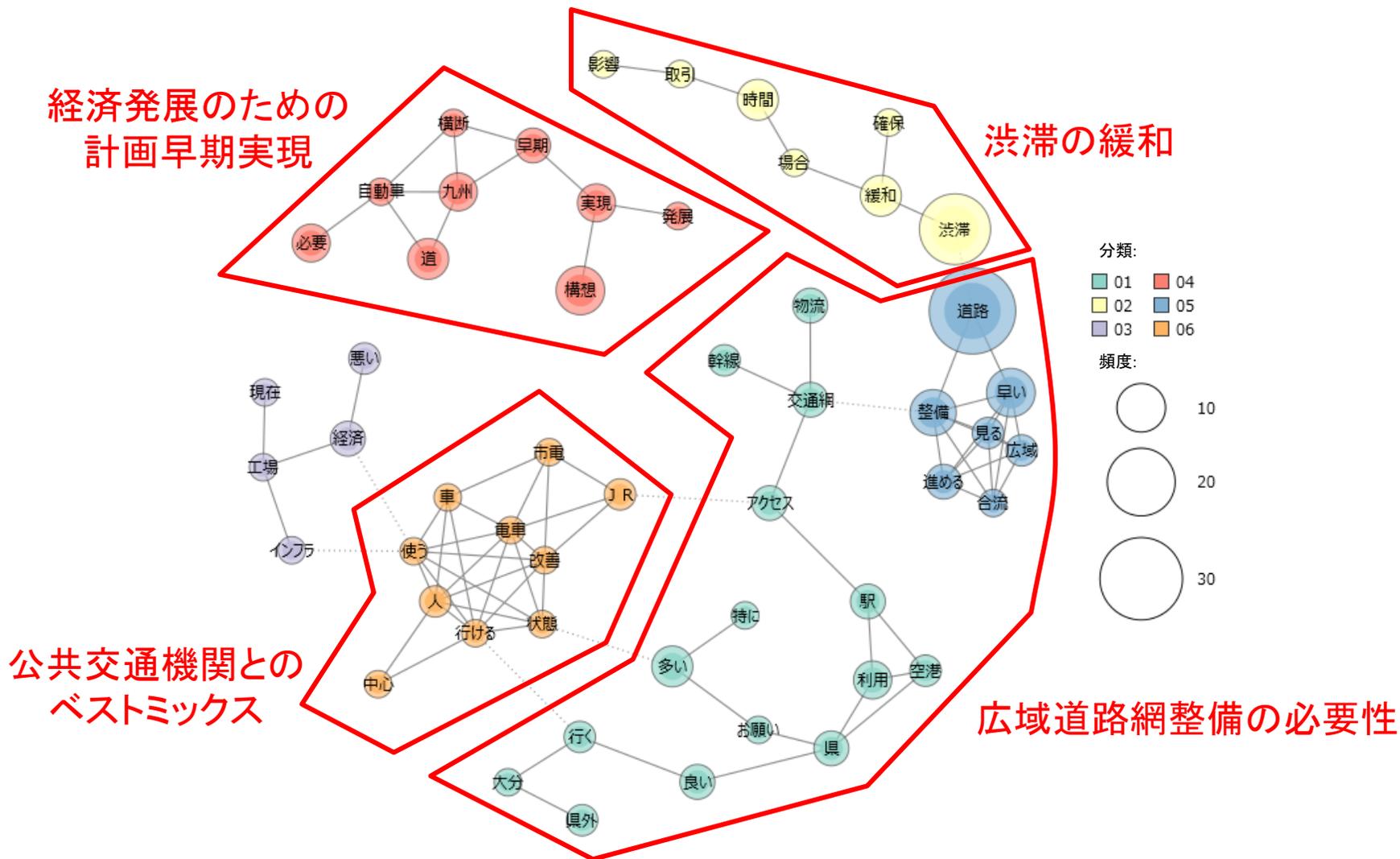


# 3. 企業アンケート調査結果

## ■企業アンケート結果

問14 「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見(全体像)

➤ 渋滞の緩和や、既存幹線道路も含めた交通網の強化が必要。



### 3. 企業アンケート調査結果

【凡例】

赤色:期待度高い

緑色:期待度中

青色:期待度低い

#### ■企業アンケート結果（自由回答 抜粋）

問14 「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見(1/2)

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。



熊本市  
運輸業

私共は県北での宿泊業がメインですので、熊本市内の交通の直接的な影響は未知ですが、交通渋滞や移動時間の短縮には期待しております。**修学旅行などへの良い影響にも期待。**

「道路の整備、発展なくして経済成長なし！」です。**ぜひとも「10分・20分構想」の早期実現を願います。**



熊本市  
運輸業



山鹿市  
製造業

国道3号線・熊本菊陽線を利用しております。国県市とそれぞれ道路行政を進められて今日に至っていると思いますが、車社会の中、**自動車専用(高架)等交差点のない道路建設をお願いします。**県庁・熊本市・駅・空港・高速道路の出入口など、すみやかな整備が必要だと思います。

地震以降交通渋滞がひどく、熊本市方面への配送を断念しました。いつも渋滞が起きることへの対策は道路建設だけでなく、**流入制限など、ソフト面強化も必要なのではと思います。**



八女市  
小売業



益城町  
運輸業

10分・20分構想が実現した時は、**様々な事が便利**になっていて、海外から地方から空港から駅から**色々なアクセス・アプローチ**が増えるだろうとワクワクします。今の熊本も好きですが、**発展して行く熊本も見たい**と思いました。

### 3. 企業アンケート調査結果

【凡例】

赤色:期待度高い

緑色:期待度中

青色:期待度低い

#### ■企業アンケート結果（自由回答 抜粋）

問14 「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見(2/2)

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

益城町  
農林漁業

県外から熊本に移住した者から、熊本は道が狭いと言われます。道幅が広くなると走りやすく、通る道も分散され、**渋滞の緩和や子どもたちの安全面の確保も図れる**と思います。

現在最寄りのICまで1時間はかかるので、この構想に**大いに期待**しております。

熊本市  
運輸業

熊本市  
製造業

道路の本数が少なく、道幅が狭い。**立体交差**などの利用を多くする必要あり。

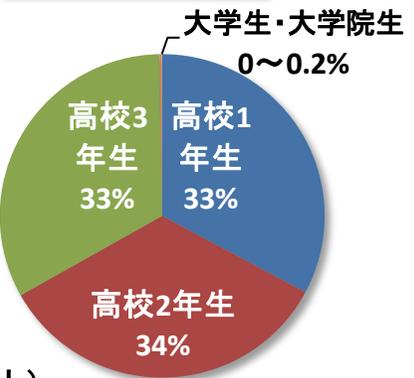
熊本港、駅、空港を結ぶ架橋連絡道路と、その道路に吊り下げ式モノレールが構築されると、**渋滞緩和や集客による活性化、また集客や利用による予算回収など、費用対効果が高い**と思います。

益城町  
製造業

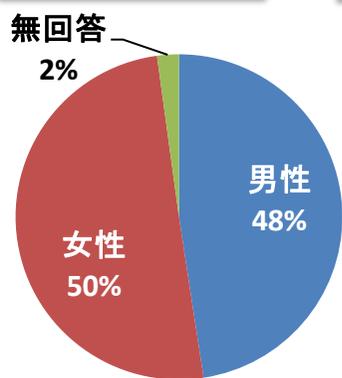
1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生(高校生・大学生)アンケート調査結果

# 4. 学生アンケート調査結果

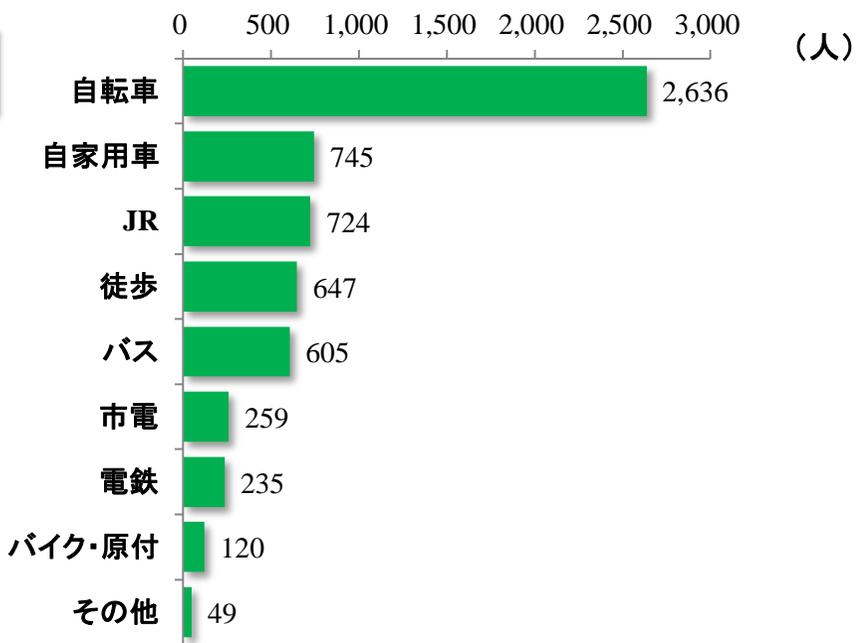
学年



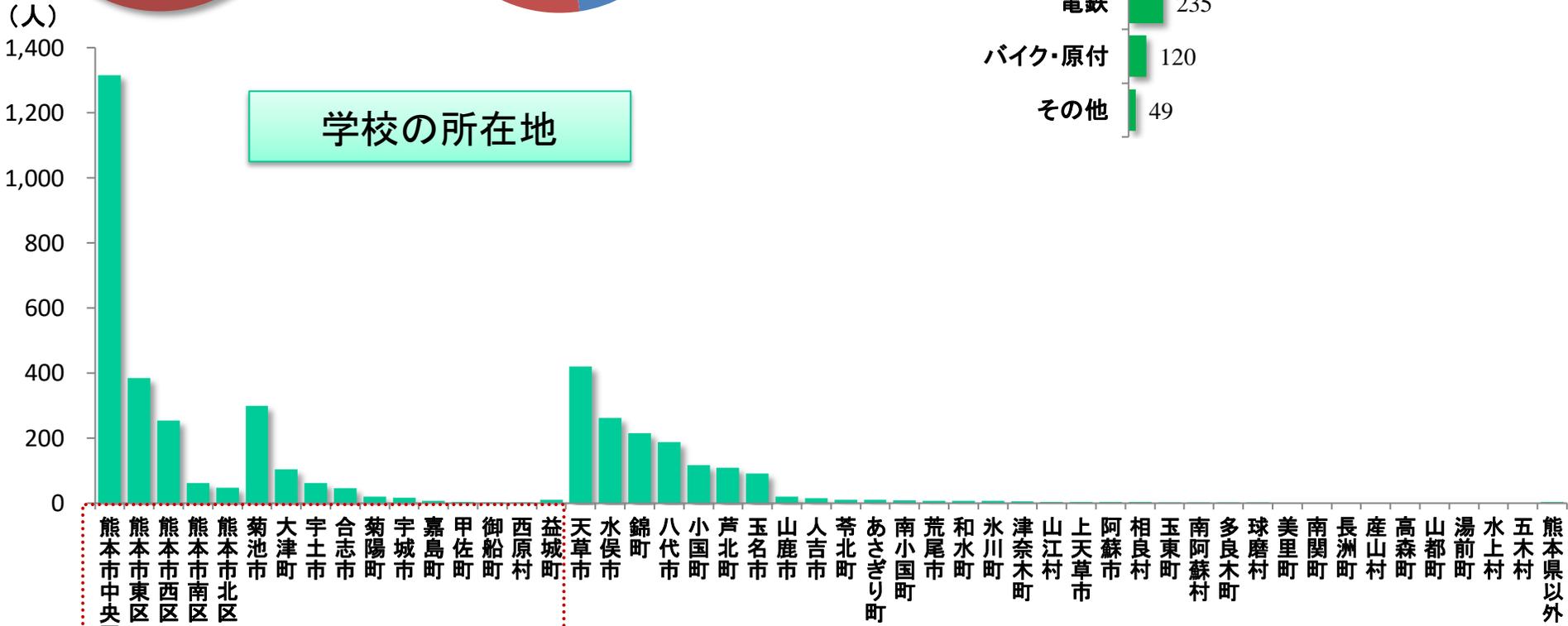
性別



通学方法



学校の所在地



熊本都市圏

# 4. 学生アンケート調査結果

## 移動に関する不満

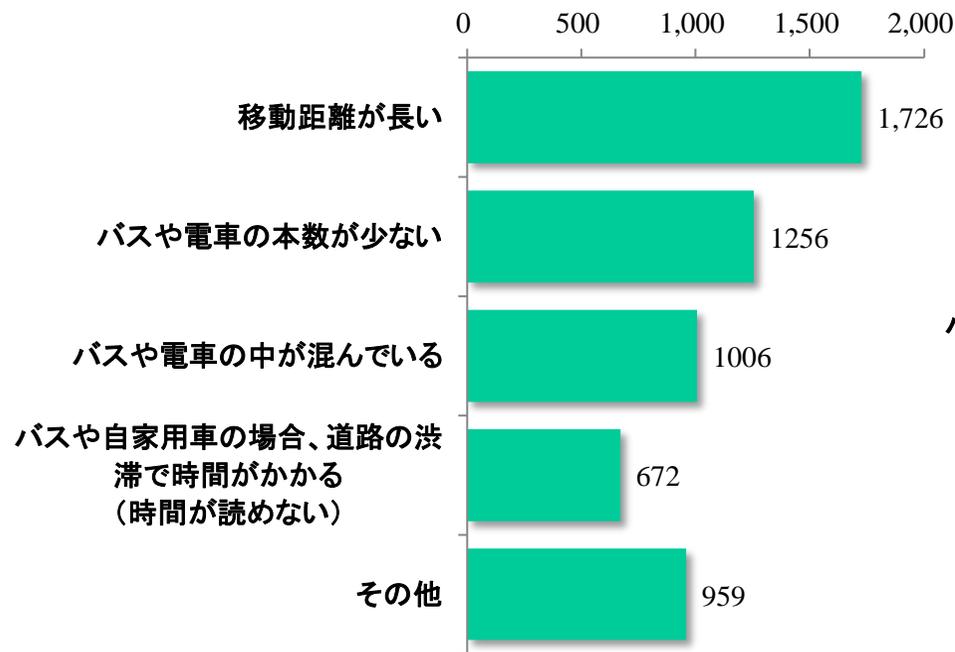
通学時の移動で不満な点がありますか。

通学以外でバスや自家用車に乗るとき、不満な点がありますか。

- 何れの質問でも「移動距離が長い」「バスや電車の本数が少ない」が上位となったが、「渋滞で時間がかかる」という不満に対する回答者数も多かった。

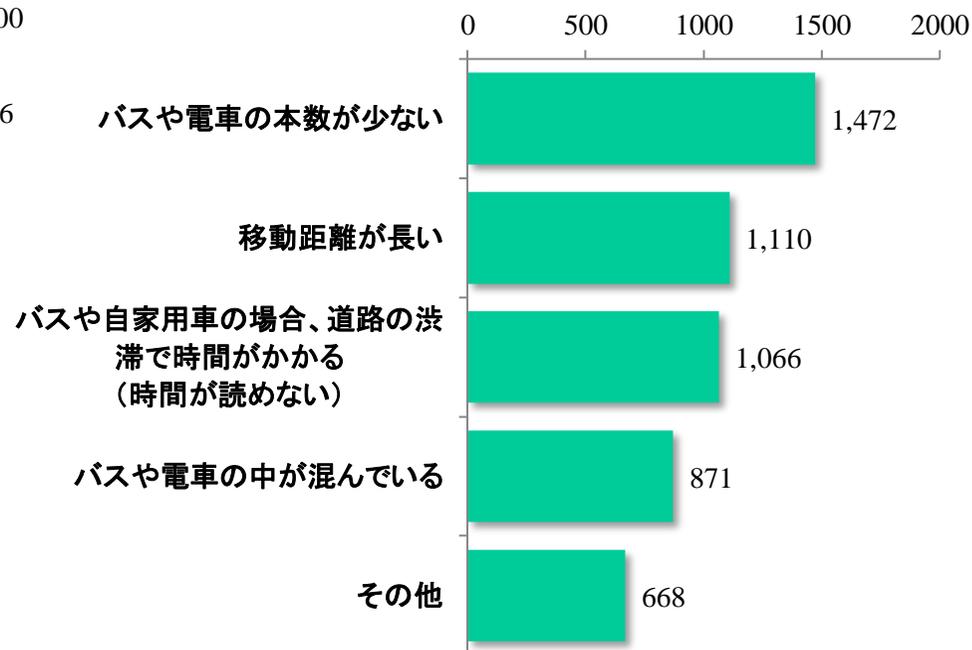
### 通学時における不満

(人)



### 通学時以外における不満

(人)

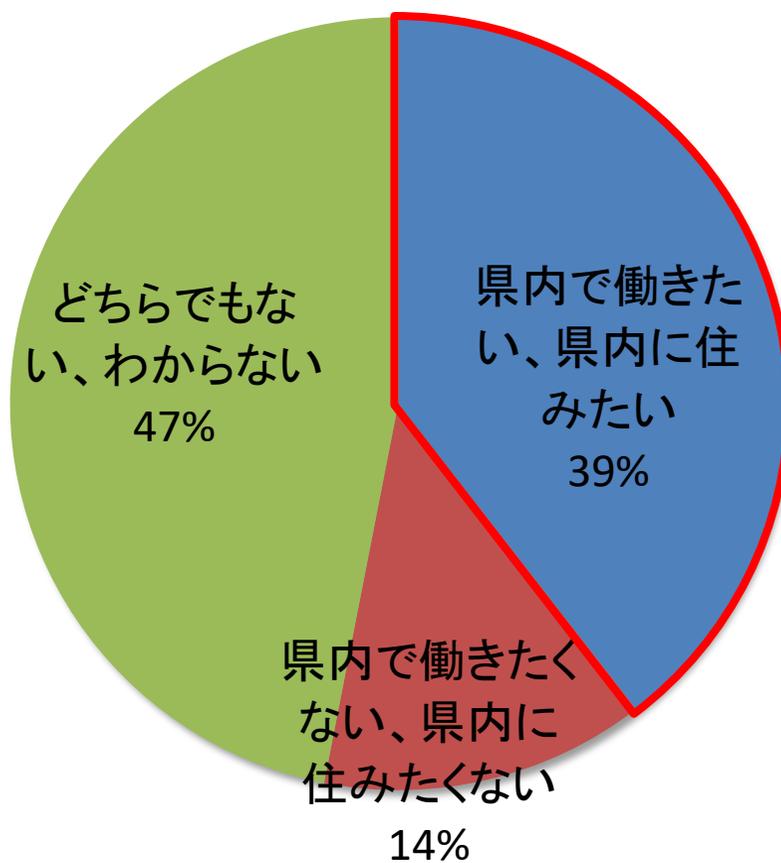


## 4. 学生アンケート調査結果

### 県内での就職・居住希望

高校卒業後や大学卒業後に熊本県内で働きたい、県内に住みたいと思いますか。

➤ 「県内で働きたくない、県内に住みたくない」の14%に対し、「**働きたい、住みたい**」との意見が約4割に上った。



# 4. 学生アンケート調査結果

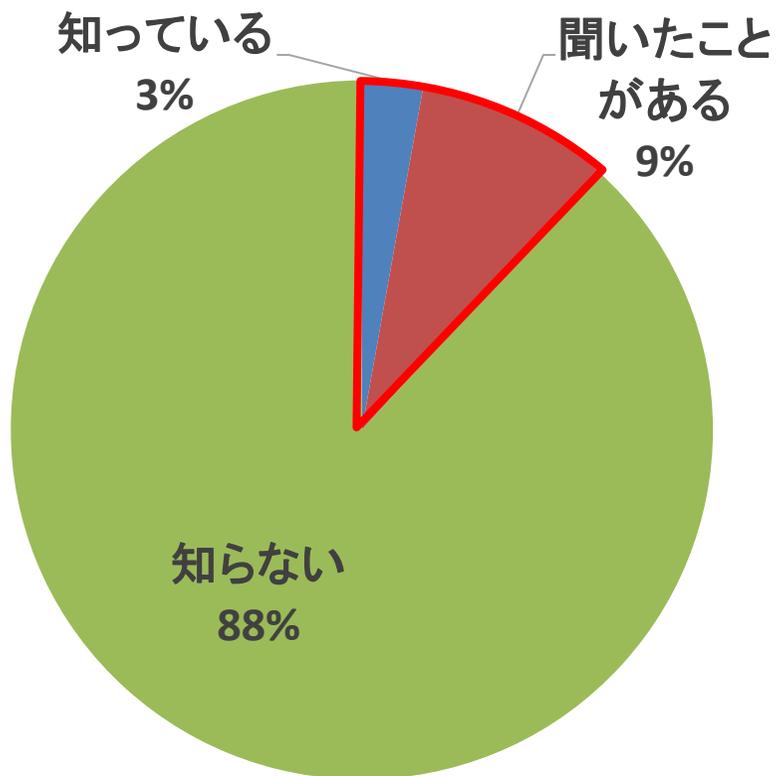
## 「10分・20分構想」への認識、利用意向

あなたは、「10分・20分構想」をご存じですか。

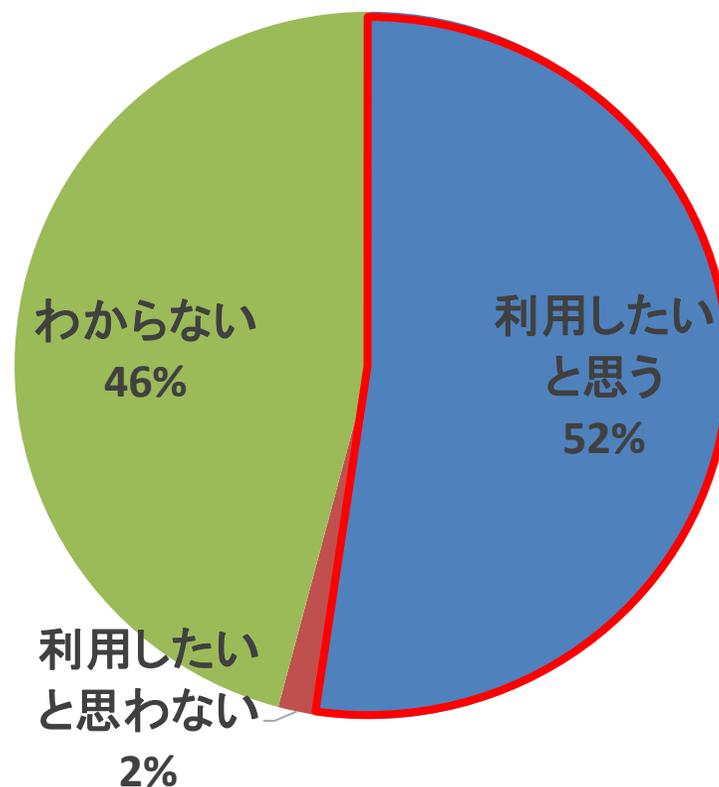
「10分・20分構想」が実現した場合、利用したいと思いますか。

- 学生(県内在住の高校生・大学生)を対象にしたアンケートでは、**本構想への認識は1割(「知っている」は3%)**に留まったが、**利用意向については5割を超えた。**

### 「10分・20分構想」への認識



### 「10分・20分構想」の利用意向



# 4. 学生アンケート調査結果

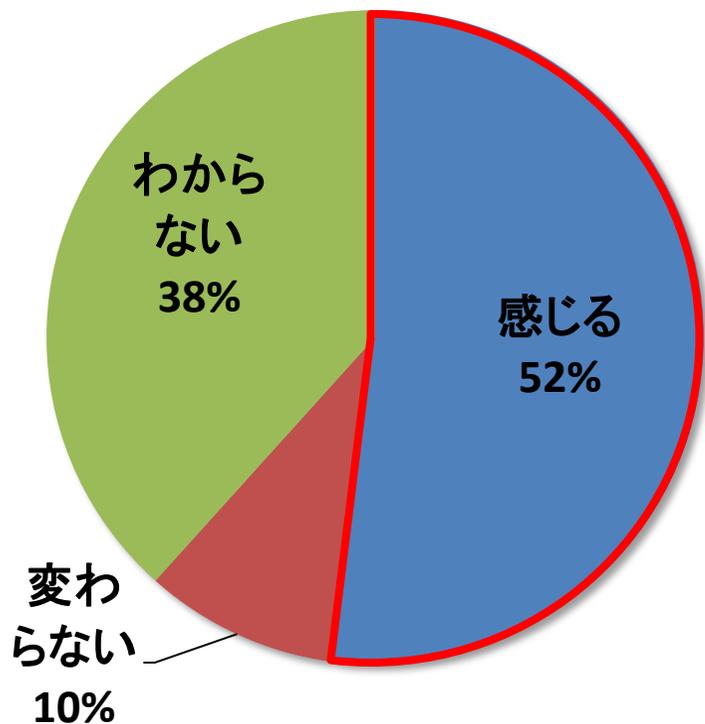
## 熊本の魅力度、県内就職・居住希望

移動の不満が「10分・20分構想」の実現により解消された場合、現在の熊本より魅力を感じますか。

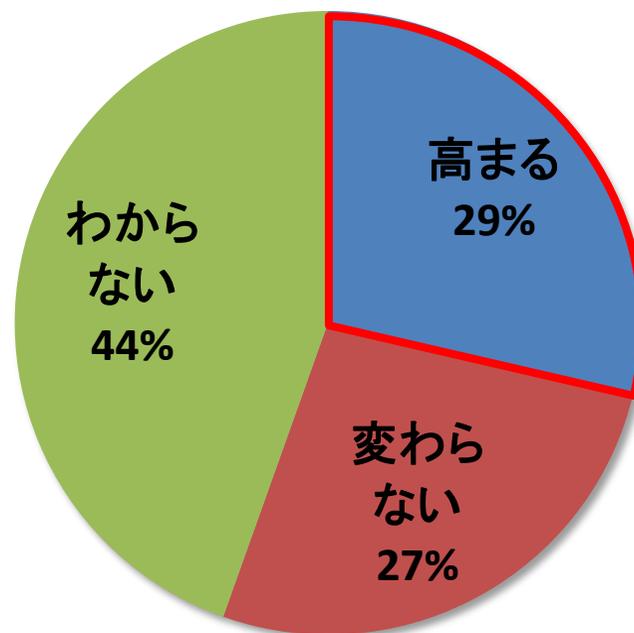
移動の不満が「10分・20分構想」の実現により解消された場合、高校卒業後や大学卒業後に熊本県内で働きたい、県内に住みたいという思いは高まりますか。

- 構想実現により、「**熊本の魅力が上がる**」との回答が過半に達した。一方で、「県内での就職・居留意向」は、「高まる」の回答が約3割にとどまったが、「変わらない」とほぼ同率であり、一定の評価は得ている。

「10分・20分構想」の実現後、「熊本の魅力が上がる」と感じるか



「10分・20分構想」の実現後の「県内での就職・居留意向」



## ■アンケート総括（1/2）

- 住民で現状の道路網に対して不満を感じている人は全体で60%となったが、特に熊本市民において不満を感じている割合が高い（参考資料2）。また、不満を感じる理由は「渋滞が多い」が最も多い。
- 本構想への認識は、住民・企業ともに約35%、学生が約12%と低いが、利用意向は住民で約9割、企業で約7割、学生で約5割と高い。
- 本構想への期待は、住民・企業ともに「渋滞緩和・移動時間短縮」が最多で8割を超える。一方で、「観光促進」や「交通事故減少」、「防災力の向上」などへの回答も一定数あり、渋滞緩和以外にも幅広い分野での効果が期待される。

## ■アンケート総括（2/2）

- 熊本の将来を担う若い世代（主に高校生）の意見では、現状でも県内で就職・居住したい層が約4割に上った。さらに、本構想実現により「熊本の魅力が上がる」と感じる層が約5割、県内での就職・居住意向が高まると答えた層は約3割となり、若い世代の人口流出抑制においても、本構想の重要性がうかがえる。
- 自由回答では、「渋滞の緩和」をはじめ、「構想の早期実現」や「地域経済活性化」、「公共交通の充実」、「物流の活性化」、「空港へのアクセス改善」などを望む声が多い。また、「10分・20分構想」に期待する声は、住民・企業ともに多数見受けられた。
- 一方で、自由回答では構想を懸念する声もあるため、意見の整理が必要である。

以上